

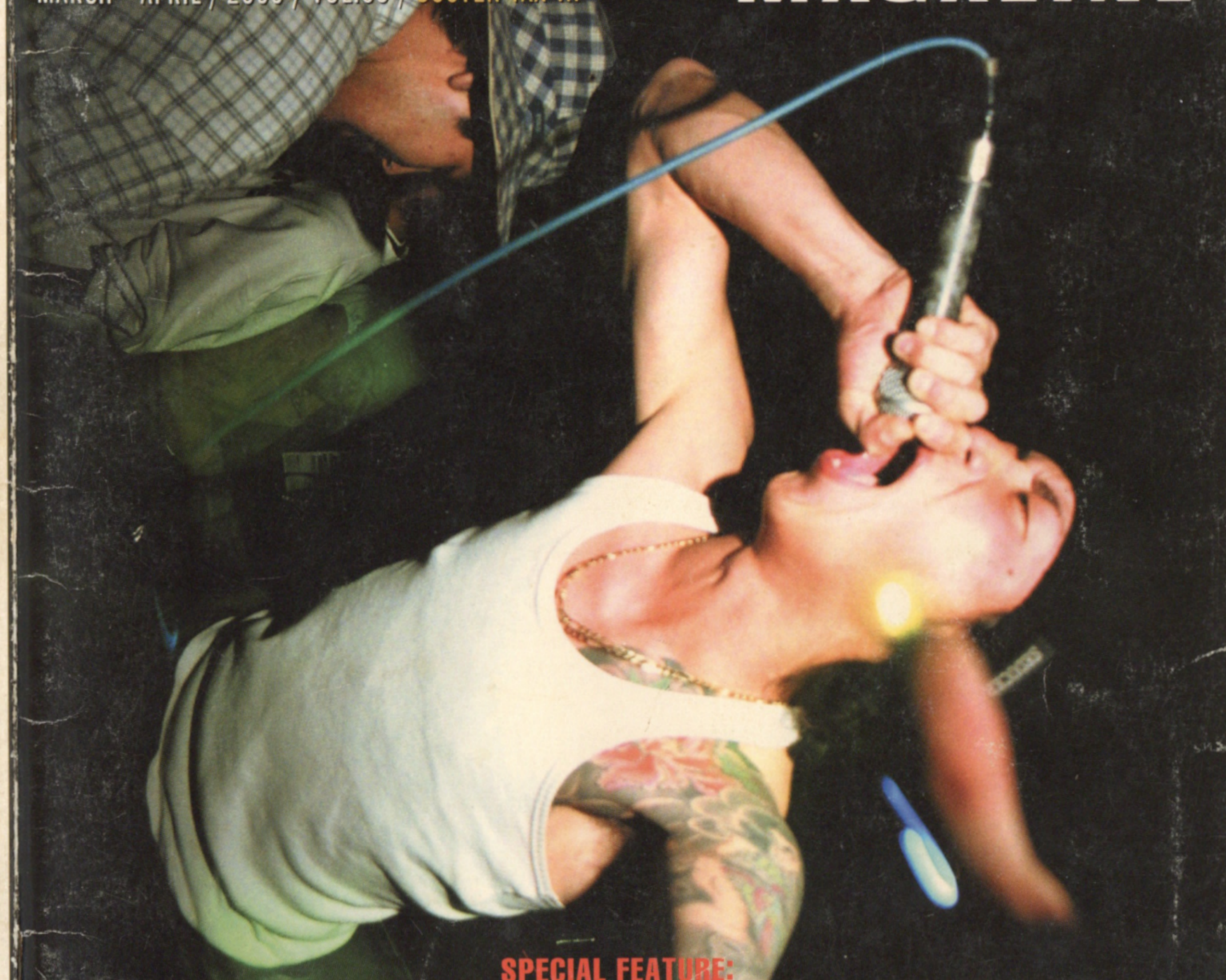

5
roots magazine VOL.05 3月・4月号 2000年 4月30日発行 ルーツマガジン 本体価格 ¥286 税込価格 ¥300 PRINTED IN JAPAN

HOME TOWN STREET CULTURE... ARTIST. MUSIC. FASHION. AND MO...

made in nagoya

# roots MAGAZINE

MARCH - APRIL / 2000 / VOL.05 / 300YEN TAX-IN



SPECIAL FEATURE:

## DEVICE CHANGE

PLUS:

"RAP&PEACE" / CHISA / NUMB / SIN'G-ROY

FASHION:

CRITICAL ITEM / BRAND SEMINAR

PAINT IT BLACK!-"PLAYER"

# CONTENTS


FEATURES - music side
NAGOYA SKATE MATSURI 02
DEVICE CHANGE EXCLUSIVE INTERVIEW 04
RAP&PEACE -Danvo FM 08
CHISA 09
NUMB 10
SIN'G-ROY 12

EVENT REPORT
SOUTH & WEST NAGOYA 13
WILD SMILE"DJ MASTERKEY"
ZABOON PRESENTS VOL.20 PARTY 14
UNDER GROOVE
NATURAL CRUST&PUNK FORCE VOL.18 15
UCHIAGEHANABI

FEATURES - fashion side
PAINT IT BLACK!! (PLAYERS) 42

NOVEL
CITY OF TRAIN-YARD 24

08 COMIC
THE NORITO 25

REGULARS
COLUMN V.A-Killer Selection 17
MUSIC BYTE 20
DJ's AND NOT DJ's CHART 22
INFOMATION 23
Unhh!!! 30
BIG PRESENTS FOR YOU!! 32
BRAND SEMINAR 34
AWAKE CULTURE 35
WHERE SHOPPING? 39
CRITICAL ITEM 40
NEXT ISSUE & STANDING SHOP 48



COVER PHOTO
DEVICE CHANGE

Editor and Publisher
KATSUHIKO KITAGAWA

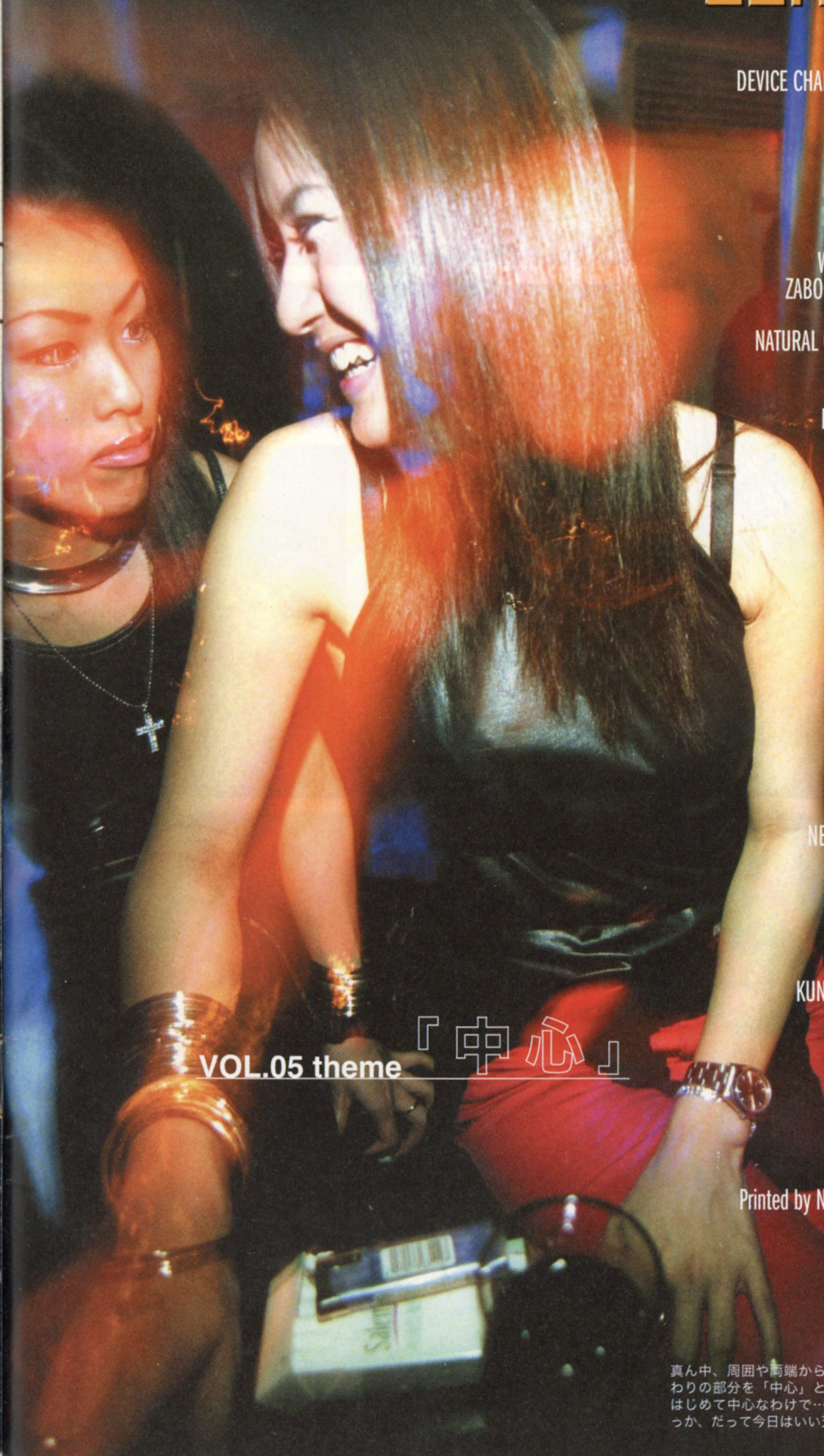
Art Direction and Design
KUNIYASU KOJIMA [ Individual ]

Photographer
KANJI FURUKAWA

Staff
MITSUHARU ITAKURA

Special thanx
フルカワフォート

Printed by NAGANAE PRINTING CO.,LTD.
Produced by ANAVY

VOL.05 theme 『中心』

INTORO

真ん中、周囲や両端から等距離にあるような点とそのまわりの部分を「中心」と言うらしい。周りが形成されてはじめて中心なわけで…、まぁこんな理屈はどうでもいっか、だって今日はいい天気で脳天気で頭ん中真っ白！















## SKATE CONTEST & SOUND SYSTEM

Date:3.19.2000.(SUN)
Place:ワカミヤオオトオリ
AM 8:30 START ENTRY



**Guests:**
AMERICAN
WURA
UNAGIN
SUZUMURA
URUMA
IWAKI
KATO
DAI
JARRY
HAYASSEN
SHOUTARO(BMX)
and more...

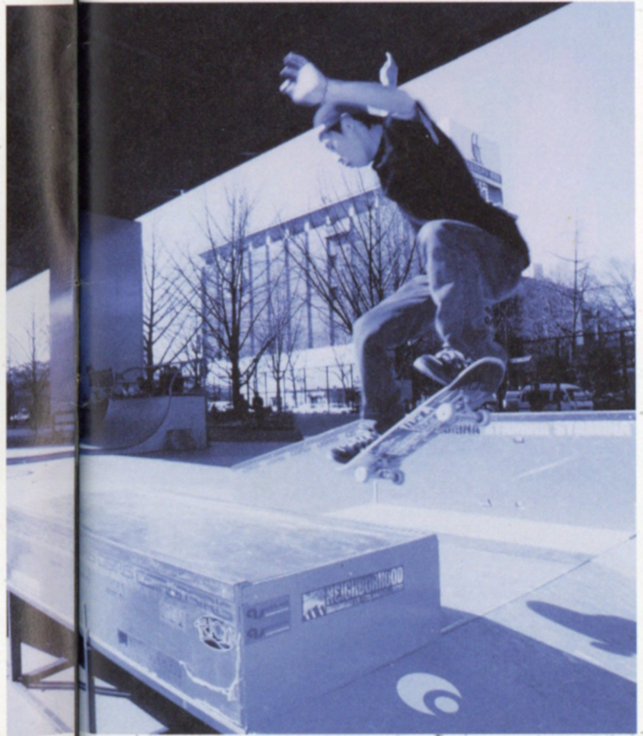
**DJ's:**
FIRST DESIGN
HAMAGURI PRO
AXIS
ACMEDIA
and more...
HAMAGUR SOUND SYSTEM

### "オレ的カタチ"

カリフォルニアからやって来た"スケートボード"。街の至る場所でその勇ましさを目にすることができる。
--「でも真剣にやってもスポーツではないんでしょ」
--「いやいや、スケボークラブが小学校にできたんだってさ…。まさに、ストリートが生んだスポーツだね」
今や"スケートカルチャー"としての定着はもちろんファッションやTV、雑誌などマスメディアにもすっかり浸透、まさに時代を操るまでの存在となった。

# 名古屋SKATE祭







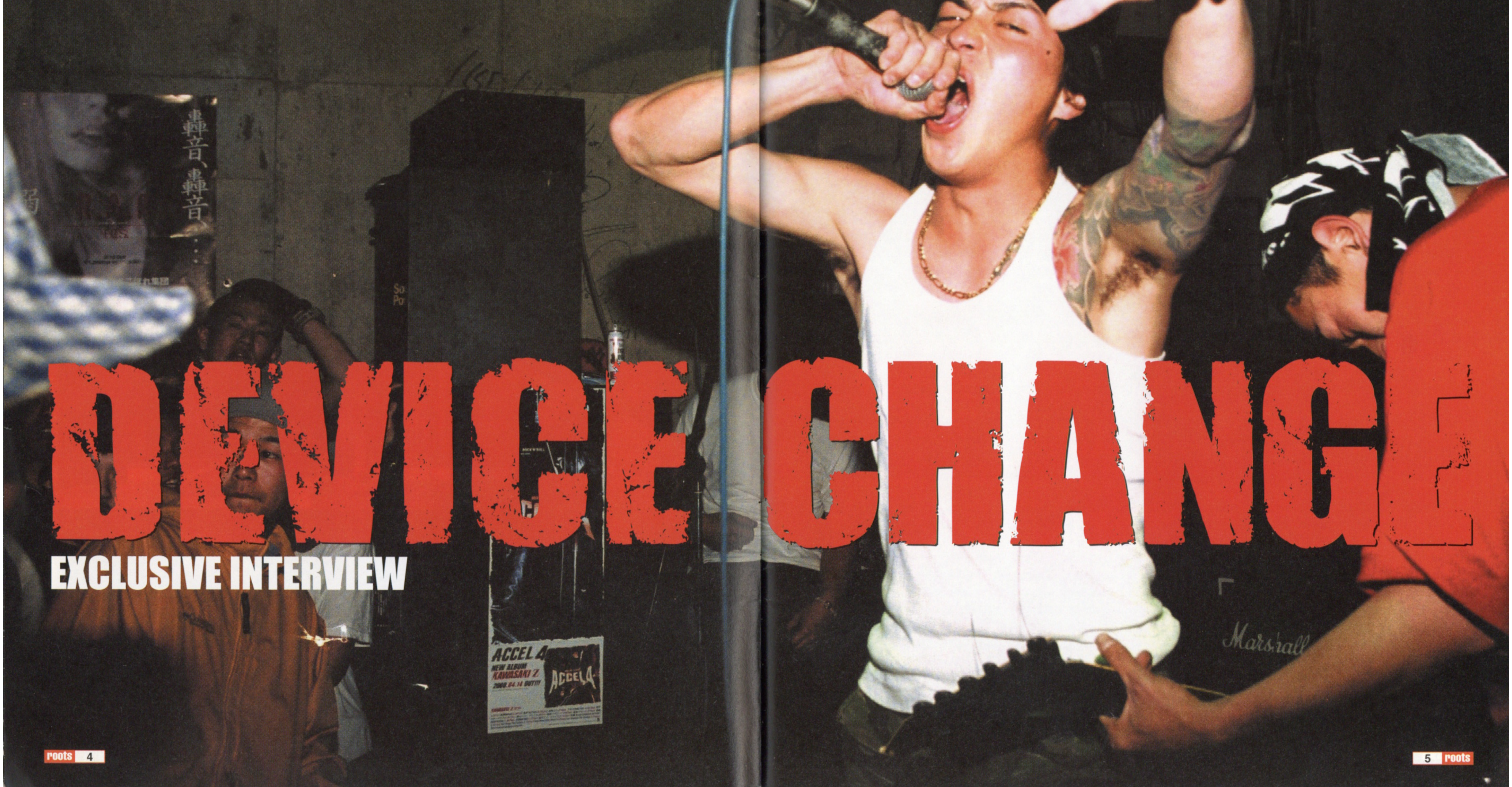


# DEVICE CHANGE

## EXCLUSIVE INTERVIEW

結成4年目を迎えた「DEVICE　CHANGE」。来る4月1日、可児市のライヴハウス"UINK"で彼等のライヴを観ることができた。怒濤のライヴを積み重ね、自分等なりのスタイルを築き上げてきたその姿には貫禄すら感じる。当初から変わらないその重いサウンドに絡み狂うギター、ブルータルで吠えるヴォーカル、そして何よりも曲調はまさに"ディバイス節"でステージングも強烈だった。

待望の新曲EPが"DO IT 052 FANZINE"からのレーベル"JUKE BOX"から6月頃にリリースされるということで、その辺りを中心にインタビューをすることに。凄まじいライヴとは違った楽しく気さくなメンバー達、意外と自由な考えを持っていたりと彼等の空気がそこにはあった…。







Vo.YOHEI



G.MOTOKI



Dr.HORI



B.YASUDA



G.KEIJU

# DEVICE CHANGE EXCLUSIVE INTERVIEW

★DEVICE CHANGE-ニューリリース

――では、早速ですが"DO IT 052 FANZINE"の新レーベル"JUKEBOX"から、記念すべき第一弾リリースということでレコーディングはもう終わったようですが、苦労した事とかありましたか？

YOHEI(以下 YO)レコーディングはもう終わってます。2曲入りのEPです。仕上がりはかなり良いです！

YASUDA(以下 YA) 個人的には前作よりも、音的に広がりがでるように心がけましたね。

HORI(以下 H)音がどうこうとかじゃないですね。良い仕上がりで…とにかく聴けば分かります。

MOTOKI(以下 M)いいタイミングでKAZUKICKからリリースの話がきて…出したいってのはあったから嬉しかったです。

YO レコーディングに関して苦労した点とかは特にないねぇ。殆ど一発録りだったもんなぁ…。

M メンバー内の信用みたいなものがあるもんで、ギター、ヴォーカルとか勝手にやっていって問題なくできた。

YA 自然体なんだけど非常に良い緊張感を持たせつつレコーディングできた気がしたな。

――その新曲はどんな感じの曲なの？

YO "True Murder"という曲は、歌詞的な事を言うと本当に身の周りで感じたことですね。家で飼っている犬をじっと見ていてふと、動物実験というのは本当に必要なのか？と考えていった結果できた曲で、ちょっと深い内容なんですけどね。"Dawn"という曲は名古屋のO.F.Tクルーに向けて歌った曲です。僕はO.F.Tクルーは日本一のクルーだと思っているんですよ、だから『2000年になって彼等に準備はできているのか？日本一のプライドは持っているか？』的な、煽り立てる内容ですね。

――フルアルバムはIMPACKからリリースが決定しているんだよね？

YO 年内には出したいって感じで…、ファースト、セカンドの7インチの曲は入れずに曲作ってやりたいんだけど…。どうなるのかなぁって感じです。

――音作りの面では、展開する部分に"ディバイス・チェンジ"の特徴があるような気がするんだけど？その辺で何に影響を受けてきたのかなぁって？日本にはなかなか無いタイプのバンドだと思うんですが？

M FAST COREが好きで昔よく聴いていたもんで、その影響が出ているとは思うけどね。基本的に何でも好きになっちゃうけど…、例えばCANDIRIAはクセがあって他のバンドと違うから魅力を感じる。だから僕等も"DEVICE CHANGE"って分かる、ちょっとクセがあるバンドをやりたいなぁとは思いますね。

YO 各自、ドラムはドラム、ヴォーカルはヴォーカルでマイクで勝負していますね。今、M.O.Aでもヴォーカルやってて、ハードコアはもちろん、ヒップホップとも一緒にライヴする機会が増えてきて、マイクじゃ負けないくらいの気持ちはありますね。

M 僕は、個人的にギターとしてのこだわりはそこまで無いけど、基本は楽しくだよね！

YO そう、もちろんライヴは楽しく！もう、今は吸収の時期じゃなくて、最初はやっぱ色んなバンド見て影響を受けて吸収してきたけど、今は自社生産ってことで。

M その時々でやり方を変えていかなければ、ってのがあるね。時代に合わせるんじゃなくて、やっぱり先駆けたいね。昔だと例えば、シーンを盛り上げようという動きがあったとしたなら、もう今だと自分達のクオリティを上げたいとか、自分達が楽しめる環境を作るとか、バンドやハードコアというだけじゃなくなってきたと思う。コピーバンドでも楽しかったら良いなぁって思うしね。

★DEVICE CHANGE-STYLE

――歌詞について、聴いた人から反応を望んだり、共感を求めていますか？

YO 俺は、歌詞の内容の全貌を明らかにして、別に反応は求めてないんですよ。

M 共感は求めてないよね。ライヴバンドみたいな感じで、ライヴを観てくれて格好いいなぁって思ってくれれば良いと思う。

YO 最近は特に、ストレートに分かりやすい詞の内容にしています。日本人ってNOもYESって言ってしまいがちですよね。NOと言えない日本人はだめですね。今はそういう曲を作ろうと思っています。

――詞の内容に興味を示して話しかけられたりは？

YO そういうお客さん、興味を示してくれた人には全てを言いますね。俺ら今までそういうことなかったんですよ。バンドとお客さんとのコンタクトなんてまず無かった！でも最近、そういうお客がいるから「あれ!?こういうのもあるんだなぁ」って正直言って驚きですね。バンド側とオーディエンス側とのコンタクトですね。も?と俺達に興味を示した人達と喋りたいなぁとは思います。

――では、例えばメジャーシーンで活動していくとなったら抵抗はない？

YO 無いですね。変わらないと思うし…。今の、アンダーグラウンドな自分達のスタイルを忘れはしないけど、今よりはどんどんステップアップしていきたいって気持ちはある。

MO どこでも、小さいライヴハウスだろうが、大きいとこでやろうが、プロ意識みたいなものはありますね。

★ROOTS-影響されたもの

――'96年頃に結成された「ディバイス・チェンジ」、そのいきさつを教えてください

YO 最初はギターのMOTOKIさんに誘われましたね。

M 懐かしいねぇ(笑)俺はその時21歳、YOHEIが18歳だったよね。

H 僕はその後、YOHEIに誘われました。それ以前からYOHEIとはバンドをやっていたから、迷うことなく始めました。

YA 昔に、MOTOKIとはハイオクジェットっていうバンドを一緒にやっていたので知っていて、結局DEVICE CHANGEがスタートして半年後ぐらいに入ったのかな。

KEIJU (以下 K)最初、DEVICE CHANGEのライヴを実際に観て、こんな音は聴いたことがない！ってぐらいの衝撃を受けました。その後、MOTOKIさんと偶然知り合って…それで気が付いたら入ってました！

H 最初、俺はみんなについていくので必死だったもんなぁ。だって、徹夜でスタジオとかあったもんなぁ！ こもって練習して凄かった！あれがあって、今があるっていう。駆け出しの芸人みたいだった(笑)

MO 僕等、田舎のバンドで、コネとか知り合いも居ないし有名でもなかったから、「やってやろう」って気持ちはありましたね。

――バンドを始めた、自分に影響を与えた音楽は？

YO SLYERかな。

H 中学の頃はTHE STAR CLUBばっかり聴いてました。その後、手当たり次第聴いて、N.Y.ハードコアには大きな影響を受けました。あと、SWITCH STYLEやWITS ENDとか。

K MANIAC HIGH SENCEには鳥肌が立ちましたね。

M 音的にはもちろん、ファッション、スタイルとかはN.Yのバンドに影響を受けましたね。DEVICE CHANGEを始めたのもそうだし。多くのバンドから影響を受けたのは勿論だけど、当時、WITS END、NUMBやTJ MAXXとかでハードコア・シーンを盛り上げようとした、その動きが凄いと思った。

YA 初めてロックを感じたのはヘヴィメタルなんです。中学の頃、モトリークルー、RATとか。それから高校で何故か、RAMONES、COBRA、LAUGHIN' NOSEのコピーバンドをやって…、それからNUKEY PIKESをHUCK FINNで観た時に衝撃で！こんなバンドやりたいなぁって思ったなぁ。それまでは、ただベースを上手く弾きたいなぁってだけだったけど、DEVICE CHANGEに入ってからはそうじゃなくなったということで…ん～僕のルーツは…ゴチャゴチャです!?(笑)なんか話がまとまらん!!

YO もう話がよく分からんて！もう喋らんでいいよ！(笑)

YA そう、一番はメンバーに影響を受けたのが大きい！本当に思うけど、ライヴしていて刺激受けるし、楽しさを共感できる。自然と満足できるのがこのバンドだということ。

★テーマ「中心」

――「中心」と聞いて単純に何を考える？

YO オレ！

M 自分が居て、バンドのメンバーや家族が居て…。

YA ん～、嫁さんかな(照笑)

――バンドで中心は？

YO やっぱり、俺！

H みんな俺って言うから、中心はみんなだね。

YA 1人でも欠けたくないなぁ、絶対。

YO 結束力はどこよりも強いよね。 だけど、プライベートってみんな何やっとるか分からんけどね(笑)

YA 分からん分からん！

YO だけどフロントとして、俺は"DEVICE CHANGE"を背負いますよ。

――最後になりましたがメッセージを

M このインタビューは、是非みんなに読んで欲しいと思います。

H ライヴに来て欲しいです。ライヴで、ノリが悪くてボーッとしたライヴの方が、俺は何か燃えるんですよね。余計に魅せつけたいってのがありますね。これがメッセージです。

K 自分がやりたいことをやりたいようにやるのがいいと思います。

YA 自由にやってるんで、気楽にライヴに来て下さい。

YO 俺は常に日本中で一番格好いいライヴを観せるためにライヴをして、そしてなおかつ何年後かには、日本列島がナゴヤ一色になるように、そして日本一になれるように歌い続けます、以上。

**NEW 7'EP**

NOW PRINTING

JUKEBOXレーベル第一弾
2000.6.6.on sale

■INFORMATION
5/14(日) 多治見マナビパーク
5/20（土）名古屋HUCK FINN
6/4(日) 大阪サンホール
6/17（土）名古屋HUCK FINN
7/2（日）名古屋HUCK FINN
8/11(金) 名古屋ダイヤモンドホール



★RAP & PEACE PLAY LIST 3/26 ●Opening 1.(Inst)Whoa /Black Rob ●New Cuts [DJ Yachiki]1.Leather Face /Big Pun 2.G Building /M.O.P. 3.M.O.S. /M.O.S. 4.Nightfall /Tash 5.All That I Can Say(Remix) /Mary J. Blige

# RAP&PEACE Danvo FM 76.5MHZ

The Radio of
"NAGOYA'S NO.1 HIP-HOP and R&B MUSIC SHOW"
EVERY SUNDAY 21:30〜22:30

MAIN NAVIGATOR,SINGER--CHISA
DJ,TRACK MAKER--OLEE LOU
DJ,ORGANIZER--YACHIKI
MC,TRACK MAKER--TSUYOSHI
DJ,TRACK MAKER--KAY

●毎週日曜日の夜9時半、FM Danvoから周波数は76.5MHZに乗ってヒップホップ・ショウが繰り広げられている。ニューリリース情報はもちろん、名古屋のクラブイベント情報やゲストを迎えてのトークなど、聴かなきゃ損！きっと一聴すれば掻き立てられる筈。
と言うことでこの番組「RAP&PEACE」ギッシリと内容の詰まった60分を今回は特別超ダイレクト版（勝手に短縮版）で読者の皆さんにお届けします！では本番…

<オープニング曲>…♪♪♪
CHISA（以下 C）「 NAGOYA NO.1 HIP-HOP SHOW"RAP&PEACE"ー!! こんばんわ、グレードアップして戻って参りましたナビゲーターのチサです〜！そして一緒に盛り上げてくれるメンバーの…」
TSUYOSHI（以下 T）「トゥーヨーシィーです〜！」（笑）
OLEE LOU (以下 O)「オーリールーです、よろしく！」
YACHIKI(以下 Y)「皆さん、ルーツを読みましょう！ヤチキです！」
KAY(以下 K)「ケイです！」
C 「アメリカから無事戻って来れて良かったです、ホントに（笑） さて、今日はDJ ヤチキから始まりまして、チサの出張リポートの続編をお伝えいたします！…今日のピック アップ アーティストは先々週に引き続き"ラフ・ライダ〜ス"！をお届けします」
<DJ YACHIKIのプレイ時間>…♪♪♪
C「ハイ、今日のヤチェッケーシット！は何ですか？」
Y「レペゼン名古屋ってことで、M.O.S（改めM.O.S.A.D）とノックターンですね。いい曲なんでみなさんも聴いて下さいね」
C「それでは早速、FAXを紹介したいと思います。『ラップ&ピースのみなさんいつも楽しみにしてます。チサさんは何処へ行ったの？帰ってくるの？』<途中省略> 映画情報だと、またLL COOL Jが映画に出ます。「ローラー・ボール」っていう映画らしいんだけど、1万ドルで契約したそうです。ハリウッドおめでとうございます！って感じで…」
C「さて、今週ミュージックハウスに入荷した新譜をザっと紹介していきます」
Y「MOBB DEEPのU.S.A、聴いての通り深いですねぇそのまんまなんだけど！（笑）」…♪
O 「XzibitでYear 2000 !!を！」…♪
<1人1曲づつ紹介していく>…♪♪
C「ラフ・ライダース、今回は個々のアーティストについて触れていきたいと思います…まずは、リーダーのDMXから…（中略）次は私の大好きなEVEちゃ〜ん…（中略）全員で20名以上所属！しているらしいので!?今後も期待されるかと思います。では…
<みんな、ラフ・ライダースから好きな曲を1つ紹介して流していく…>…♪♪♪
O「え〜、今日はドーム・レーベル物を3枚連続でかけてみたんですけど…、ここのレーベルはオススメですね」
C「ということで、今日のラップ&ピースは楽しんでいただけましたか？…で最後はR&B、ツヨシくんのDJで締めたいと思います！」
T「最近はねぇ、ケリスが一番！GHETTO CHILDRENです！ハイ」…♪♪♪♪♪♪

（3/26放送分を編集）

★番組名通りラップと平和を提供してくれているFM Danvoの「RAP&PEACE」

ーー自己紹介&テーマ「中心」
TSUYOSI「チョコブラザーズでラップやってる、ツヨシです。自分の中心は音楽で、音楽があってみんなとこうやって知り合ったんで…。その音楽の中でも中心がヒップホップ！とりあえず、"ラップ&ピース"がみんなの中心になればいいなぁってコトで」
OLEE LOU「オーリールーです。ノックターンのDJやってます。最近はMAC.が中心ですね、インターネットでエロサイトばっかやってます（笑）ノックターンが今年中にアルバムを出す予定なので聴いて下さい！」
YACHIKI「DJのヤチキです。中心というのはこのラジオ"ラップ&ピース"で、ナゴヤで中心になれるように頑張っています」
CHISA「シンガーで、"ラップ&ピース"のナビゲーターのチサです。私の中心はもちろんヒップホップで生活の一部でもうしょうがありません。この番組を皆さん聴きましょう！」
KAY「一応DJとかもたまに（笑）やってるケイです。旅行することが趣味なのでそれが中心になっています。ミュージックハウスで働いています」





# CHISA

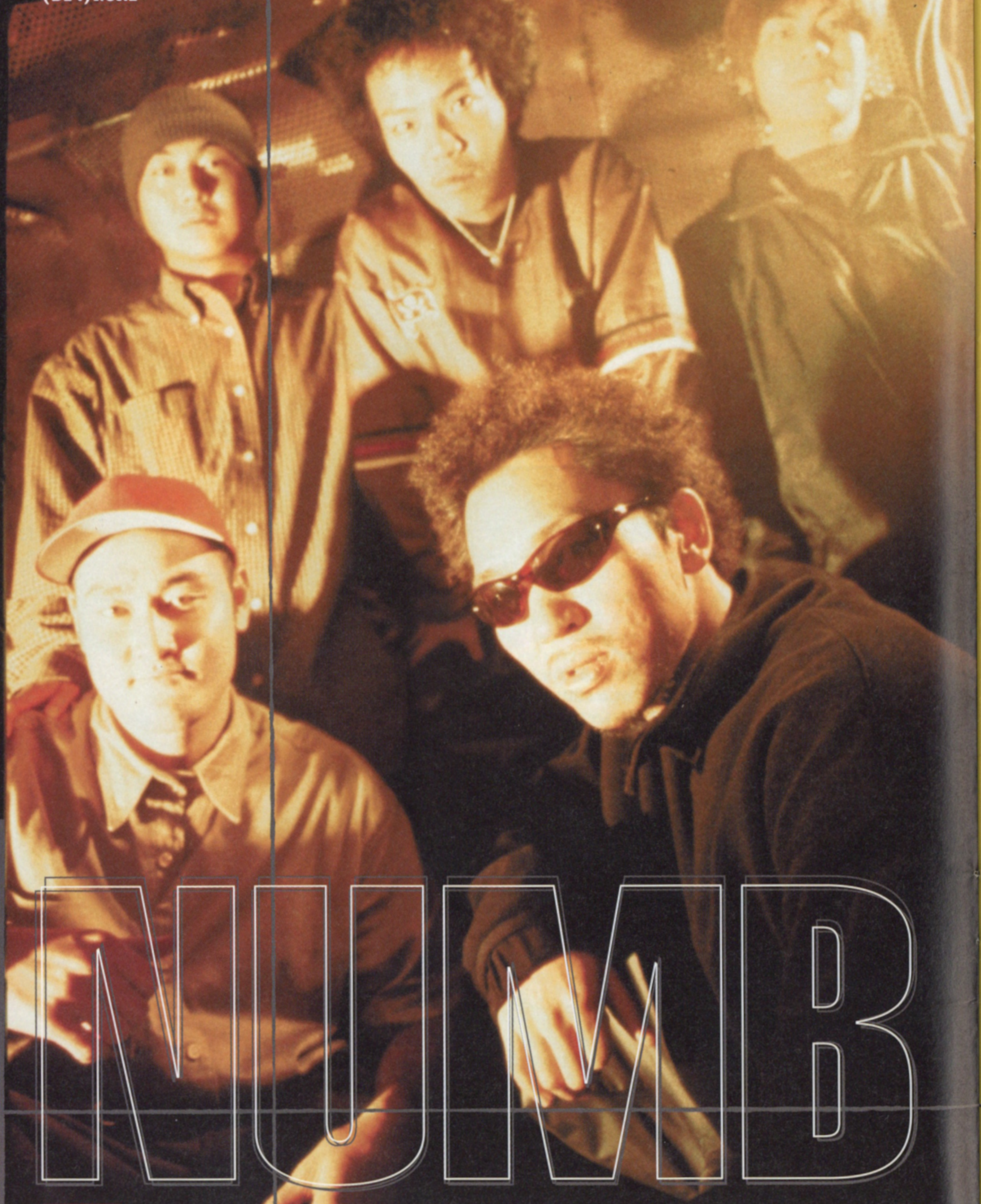
## I'M MOTHA F**KIN' B***H !!

狂喜の歌姫、チサ。
それは"ビッチ革命"を叫ぶ女としての使命

とあるイヴェントでのライヴ時、禁止用語や下ネタの連発で女の客を煽っているゴツイ歌い手がいるなぁって、ステージを見ると…その、満足顔でご機嫌なライヴをしていた印象が残っている。インタビューを通じて"CHISA"の存在を知っておこう！

——シンガーとしての"CHISA"が誕生したのは？
「数年前にARCというヒップホップ・クルーで、"Blaze"という2人組のシンガーとして活動してきました。Buddhaで初めて歌い、最初は、"SWV、TOTAL、MARY J. BLIGE"などのカヴァーをやってました。その後、脱退しまして、独りで現在はいろんなイヴェントに出させてもらってます」
——もちろん昔から歌うことは好きだった？
「幼い頃から歌うことが好きで、近所のカラオケ大会とかにも参加したりと（笑）うちの父の影響で凄い昔のジャズとか幼い頃から耳にしていて…父からもらった初めて手にしたテープがスティービー・ワンダーだった。そこから英語の歌に執着心がずっとありますね…ちなみに日本で好きな音楽は"ユニコーン"です！（笑）その後、高校の頃にレゲエが好きになってクラブでMACHACOさんが歌っているのを見た時、"私もクラブで歌いたい！"って思った」
——一体どんなアーティストから影響を受けてきたの？
「"LIL KIM"のB***Hぶりには影響受けました。女としてB***Hとして！HIP HOPにもかなり影響うけました、R&Bだけじゃなくて。あと"MARY J. BLIGE"ん〜何だろ、歌もそうだけどオシャレで女の子から見て格好いいと思うし…。あとはベタだけど"ARETHA FRANKLYN"。小学生の頃、スリラーのビデオクリップを見て怖かった思いでのある"MICHAEL JACKSON"、今でも好きですね」
——じゃぁ、今よく聴くお気に入りを教えて
「東京のR&Bシンガー3人組の"F.O.H"！たまたまアメリカへ持って行って、みんなに聴かせたら『凄い！上手い上手い！』って喜んでいた、やっぱ日本語で歌っているのが凄く新鮮だったみたいなんですよね。他はCHICO DEBERGEとかD'ANGELO、COMMONのニューアルバムにBEANIE SIEGALとか、新譜はとりあえず聴きますね」
——英語が上手だよね？
「英語の専門学校へ通ってました。20歳になる前にどうしてもアメリカへ行きたくて、ある日、勝手にチケット買ってアメリカへ旅立ちました！（笑）しかも1人で！向こうで知り合った友達の家にしばらくホームステイして（笑）結局、スラングばっかり覚えて帰ってきましたね（笑）あと、いろんな友達と知り合えたのは凄いラッキー、"ROOTS"とか"BOYZ? MEN"とかに知り合えた。彼等は音作りとかいつもしているから、ずっと見てて凄い勉強になった。みんな暇さえあったら音作っているか、ライムを書いているかって感じなんですよ…」
——今後の作品の予定は？
「次が、ARCのクリスタル・ボーイの"さくら"という曲にフィーチャリングします。あと、"TOMMY BOY"レーベルからリリースされる『Deadry Snakes』っていうラップ・グループにもフィーチャリング予定ですね。向こうは日本ブームなんで、日本語で歌う予定です」
——単独リリースの予定はないの？「私、最近かなりフィーチャリングが多いんですよ！単独では、ん〜今の時点では予定ないですねぇ…。もう、フィーチャリングでずっとやっていこうかなぁって（笑）」
——ライヴではヒップホップのトラックで歌っているようだけど
「基本的にR&Bのトラックは使わないんですよ。単にヒップホップの方が好きだから（笑） クラブでどんなR&Bのライヴを観てもその雰囲気がシュンってなっちゃう…上手いとか下手とか関係なくね。私はみんなに踊って楽しんで欲しいから、まあ別に私の歌を聴いてなくてもいいから踊って下さい！って感じで。女のコはやっぱりもっと露出した方が良いと思う！（笑）クラブは楽しい所なんで、もっとみんな遊びに来て欲しい！パラパラなんか踊っていちゃダメ！ヒップホップは今、上がり調子だからこのまま絶対止まらないだろうから、文化として日本でもジャンルになるだろうから。若い人達も良い音楽を聴かないとね」

(VO.)SENTA
(G.)NATSUO
(G.)HATAKE
(B.)SUGURU
(Dr.)NORI



# NUMB

"バンドがあってこそレーベルが存在する"という自らのレーベル「IMPAK」の旗揚げ。同時にニューアルバムのリリース、全国ツアーと大始動の『NUMB (ナム)』。結成5年目を迎え実力や名声も高らかに、"NUMBらしさ"を充分に魅せつけた内容と言えよう待望のセカンド・アルバム『PLATINUMB』。さらに突き進む彼らの激しい足跡を必死に追うバンドも少なくない筈…。

——早速だけど、ニューアルバム「PLATINUMB」の制作、レコーディングは順調だった？

SENTA(以下 S)「まぁ、順調！順調でもないくらい順調…!? とにかく歌いすぎで声が変わらないように気をつけて、体調の良い時にどんどん録りだめしていった」

NATSUO(以下 N)「何回やっても難しい…!!(笑)」

S「今回は全部で13曲収録して、どの曲も違った方向から見て作ったっていうのがあって、1曲ずつどれも一緒には聴こえないような感じに仕上がってる」

——アルバムタイトル「PLATINUMB」について

S「俺ら、とにかくずっとバンドを続けていきたいという裏の意味があって、レコードがプラチナセールスになるまで頑張ろうという意志の表れのようなもの。2000年になっての目標と4月1日発売で大ウソの日!?に発売という…(笑)、どっちもちょっとした冗談的要素がそのタイトルに入っているかなぁ」

——ファースト・ミニアルバム「ROAR 365」との違いを意識したりは？

S「意識というか…、4年間という時間、歳月が経って自然の流れでこうなったって感じだよ。だから特別な意識というのはないね。曲自体は、俺が大体作って、それを元にみんなでアレンジを加えていく。今回はそうやって、どんどんみんなで作っていったよな」

N「そう、今までとは違った経過で曲が出来上がった。みんなで仕上げたっていう部分が大きいよね」

——アルバムCDはプロモーション・ビデオ、映像の加わった"エンハンスドCD"だよね

S「どんな人達が歌って演奏しているのか、見た事もない人達もいるだろうからねぇ、やっぱり1人でも多くの人に見てもらいたいから。俺なんて、CDに映像を加える事ができるなんて最近知ったけどね…ビックリしたよ！(笑)」

——ビデオクリップを見たけど臨場感溢れていたり、迫力があって良かったよ。最初の出だしのシーンとか"BIOHAZARD"を思わせる所があったね

S「やっぱ、"BIOHAZARD"には影響された部分が相当あるからね。奴らがどんなに何言われようが俺は好きだね」

——ビデオに出てくる凄まじいモッシュピットをライヴに来ないような人が実際見たらビックリするだろうね

N「(笑)だけど、ON AIR WESTというライヴハウスは2階席もあるんですよ!! ちゃんと座って観れる場所もあるんで大丈夫です」

——その東京のハードコア・シーンはどう？NUMBの企画イヴェント「OLYMPIK」も好調みたいだけど

S「バンド数が多い訳だから新しいバンドとも一緒にライヴする機会が多いし、人の数も無限大だから、俺ら凄くラッキーな所でやってるなあって思うよ」

N「自分達の企画イヴェントは、今に満足してちゃいけないなぁって思いますね。まだまだ足りない事、悪い事がいっぱいありますね」

S「もちろん自分達を含めてだけど、悪い所がないと発展しないしね。そういう時に自分達なりに反省して進んでいく事が大切だと思うよ」

——今回のテーマ「中心」について。自分の生活の中心になっているものは？

N「携帯電話かなあ…!?」

S「俺は、プライベートを楽しむ事かなあ。何かは言えないなあ(笑)プライベートだからね」

——何か教えて欲しいなあ、言ったら読者喜ぶと思うよ

S「でも言わないなあ(笑) 中心は…ん〜やっぱり自分の住んでいる所、東京新宿。

自分はそこしかあんまり知らないしね。俺にとって世界の中心だよね。結局、海外へ行って戻ってくるのも自分の家だし、ツアーから戻って来るもの自分の家だし」

——中心という言葉から"核心"というと→"ハードコア"、"ハードコア"とはどう考えているの？

S「それは言葉ではちょっと言い表せないような…、それぞれ人には考えがあるだろうしね。俺だけの、あくまでも俺的な解釈で言うなら"行き過ぎたもの"だと思う。ハードコアって言葉は色々と音楽以外にも使われたりしているけど、結局一番良いものに当てはまるように思う。ハードコアという言葉を他の言葉に置き換えるとしたら"行き過ぎた"っていう言葉が合うしね。でも、人それぞれによって必ず考えは違うからねぇ…」

N「インパクトがあるもので全身震えるような、具体的に上手く言えないけど…。自分の感じられるものであれば何でも、とにかくインパクトが凄いものだと思う。

SENTAもさっき言ったけど行き過ぎたっていうのもそうだと思うし、100人100通りの考えだと思う」

——話しがズレるけど、ある雑誌でSENTAは普段「ヒップホップしか聴いていない…」って書いてあったけど？

S「ヒップホップしかって言うか…、ヒップホップっていう名前で聴いているんじゃなくて別に普段聴く音楽としているだけだよ。中3くらいにPUBLIC ENEMYを知って以来、普通に入ってくる音楽として聴いている。もちろんヒップホップだけじゃなくて、何でも聴いてるよ。最近はドラムンベースとブレイクビーツをよく聴いてるかな、ヒップホップは好きで自分に影響を与えていることは確かだね」

N「最近は何聴いてるかなぁ…。エアロスミス、U2、LIFE OR AGONY…とか」

S「これは言っておきたいけど、俺らは嫌われているバンドでも聴くね。関係なく聴くよ」

——NUMBはライヴで名古屋によく来る機会が多いよね

S「名古屋は同年代が多いから気分的に行きやすいってのがある。気を使わなくていい!!っていう(笑)」

N「同じ時期に始めたバンドが多いってのもあるよね。5年くらい前、TAKE THE LEAD、MANIAC HIGH SENCEなどのバンドとかね…。そういうのが大きいと思う」

S「名古屋のバンド、ホント、これお世辞じゃなくて"M.O.A"最初観た時はビビった！何だコレ!!って思ったね。凄いとしか言えなかったよ！」

N「DEVICE CHANGEも初めて観た時は凄かった！あと、いつだか、WITS ENDが出番が最初で1曲目にいきなりBULL DOZEのカバーやった時もヤバかったねビックリした！」

——最後に一言

N「名古屋へライヴに行った時は来てください！あと、東京にも遊びに来て下さい」

S「難しいねえ…。とりあえず、自分の親を大切にして下さい！それが自分のルーツだからね」



(VO.)SENTA　(G.)NATSUO



**NOW ON SALE!**
**「PLATINUMB」**
(INPAK MUZIK)

<NUMB　ライヴ・スケジュール>
5/13(SAT) 新潟JUNKBOX
5/14(SUN) 千葉LOOK
5/20(SAT) 徳島HEAT
5/21(SUN) 三軒茶屋HEVEN'S DOOR
5/27(SAT) 奈良NEVERLAND
5/28(SUN) 豊橋ラハイナ
6/4(SUN)　大阪SUN HALL
6/19(MON) 渋谷サイクロン
6/24(SAT) 札幌カウンターアクション
7/2(SUN) 名古屋HUCK FINN
8/11(FRI) 名古屋ダイアモンドホール
8/19(SAT) 金沢ダイアモンドホール

国内や海外各地、行く先々でマイクを握るレゲエDJ"Sin'G-ROY"。まさに修行僧のごとく自由奔放に放浪の旅を続けている。「名古屋だがや！」のミックス・テープに2曲参加し、さらにはラッパーやシンガーから成るフリースタイル・ユニットとしても活動しているという彼に関心が高まる。



約10年前彼がまだ15歳の頃だった、地元は福井県、いつものようにスケボーをしていた時に知り合った先輩がレゲエ・バーをやっていたという。そうして遊びに行くようになって、レゲエを聴きはじめて気が付いたらマイクを握っていたという。

——レゲエ・ミュージクの魅力は何ですか？

「レゲエの良い所は聴いた人がねぇ、アイリーになるというか、幸せになるような所ですね。実際、歌っている時は凄い幸せだから楽しいですよ」

——ライヴではお客さんも楽しく幸せな気分になって欲しいと

「勿論！聴いているお客さんにもその幸せを味わってもらいたいですね」

——では、リリックの内容はハッピーな感じばかりですか？

「あんまり幸せな歌ばかりだとねぇ…。いろいろ旅して自分が感じたことを素直に歌にしています。リアルな感じ、社会的なメッセージもありますしパーティーな感じもあり、その両方ですね」

エンターテインメント性を備えつつ、リアルなメッセージを上手く伝えていきたいという。例えば、クラブのショウでは大いに盛り上がり笑顔で歌いその場は楽しく、家に帰って何気なく歌詞を読むと"こんな事歌っていたんだ！"と考えさせられる強いメッセージ性。それは、自分が何気なく歌うことによって周りの人達に少しでも気付いて欲しいという彼の願い。

「あと、嘘は付かないように（笑）嘘の歌は歌わない！っていう、自分自身の気持ちに正直に歌うようにしていますね。先週出来たばかりの、いいライミングがあるんですけど、『ガイドする教育者が、犯罪者へガイド』今はねぇ、教育体制の詞が多いかなぁ。今までは自分が幸せだったらいいなあって思っていたけど、そんな事だけ言ってる世の中じゃなくなってきた気がする。誰かが言わないとね」

名古屋だがや!!のミックス・ テープの収録曲、「己の壁を崩せ」は教育体制についての歌。自分の今まで受けてきた教育というのは正しかったのか？間違っていたのか？「Good Seeds」はMACHACOと一緒に歌った甘酸っぱいラブソング。

——現在の動きを教えて下さい

「個人の活動以外に、ヒップホップユニットを地元の連中とやっているんですよ。ラッパーが3人、シンガーに僕がラガマフィンの5人で活動する"SPOTY 5"というフリースタイル集団。最初はただ仲間が集まって、イベントでフリースタイルでやったらそれが好評だったし、面白いんじゃないかということで活動しています」

——今回のテーマ、「中心」という言葉を聞いて、あなたにとって中心とは何でしょうか？

「ん～、"地球"かな。自分の生活で考えると音楽ですね。別にレゲエに限らずいろんな音楽、ヒップホップ、R&Bなど色んな音楽を聴いてます…、今はP-ファンクに凝ってますね。みんなで楽しく踊れる音楽だったら何でも好きですね」

# Sin'G-ROY

「何かを探していますねぇ、何かは分からないけど…だから動いて活動していけるというはありますね。常に何かに疑問があるんですよねぇ…昔からずっと"？"マークが、それをいつも見つけようとしている感じです」

■INFORMATION
5/2(火) 渋谷CLUB ASIA (Spoty 5で出演)
5/25(木) 恵比寿 MILK (Spoty 5で出演)
6/27(木) 恵比寿 MILK (Sin'G-ROY,MACHACO,NAOTO&MARJOR-KEY,KANNA,MYERS BAND)



LUSH THE UNDERGROUND 2000.3.29

## WILD SMILE ~DJ MASTERKEY~

DJ's: HOSHI,YOZAKURA,KUMAZAKI
Produced by SEA-MO'NATOR

ジャパニーズ・ヒップホップを語るうえでハズせない存在「DJ MASTERKEY」がこの夜LUSHに登場した。渋谷Harlemの金曜レギュラーを中心に、プロデュース業、FM番組など多忙な彼。水曜のド平日にも関わらず、早い時間からお客がかなり溢れていた。残念ながら、2枚使いやトリック関係はあまり披露せず…何か物足りないなぁと思っていたら、今のN.Y.モノ→ミドル・スクール→R&Bへと、どんどんつなぎ…気が付くとMASTERKEY空間で楽しんでいたのだった。わりとダンサー客が多いフロアやDJ ブース前も満足し楽しんでいるようだった。どうやら朝まで人が減らなかった模様。大盛況だった"WILD SMILE"は毎週水曜に行われているレギュラーイベントで毎週お客共に盛り上がっている様子。 (やや69)



club JB'S 2000.3.11

## SOUTH & WEST NAGOYA

DJ's: MOTO,4-SIDE,DOPE MAN,DEEE-BO
feat.:OZ,GANXTA CUE,ATSUKO

それは突然だった。イヴェントに来るお客の楽しみであり魅力の一つであろう、ライヴ(ラップ&歌)が中止！ 来る人々にその理由の書かれたビラが入り口で手渡された。月1ペースで行われている「SOUTH & WEST NAGOYA」はその名通り、サウスからウエスト辺りまでのヒップホップにこだわったパーティ。ライヴが終わったら帰ってしまうようではダメ！DJプレイもラップも歌も全部を捉えて楽しむ。あくまでも本来の"イヴェント"とは…それが自分等のやり方。確かにショウ目的だけで集まったお客さんは、そのクラブの雰囲気や空間を創り出し楽しませてくれる"DJの重要性"を全く感じていない人が殆どかも知れません。
<BAD NEWS--前線でシーンを支えてきた"DJ MOTO"がDJ業を休止!!>





RADIX 2000.3.25

# ZABOON PRESENTS VOL.20 PARTY

ZABOON 2nd ANNIVERSARY ON-LINE 1st ANNIVERSARY

DJ'S : WATARAI,HAZIME,HAZU,MITSU,CAUJOON / LIVE ACT : TYLER,SUIKEN,DABO,NOBODY KNOWS,RAP RYDERS

とにかく凄いお客さんの数!!! フロアに進むのも困難なくらいだった。ご覧の通り豪華な出演者だけあってさぞかし皆満腹だったことでしょう。DJ MITSUのプレイにG-TONのMCが絡むNOBODY KNOWSに、アッパー系でノリのあるDJ CAUJOON、この時点ぐらいでカウンターに酒すら買いに行けない混雑ぶり！HAZUが独特のDJプレイでレコードもお客も!?スピンしまくり！今やトップクラスの人気DJ WATARAIにHAZIMEとプレイは続き興奮状態がピークな感じでライブに突入！RAP RYDERSが叫び煽る、続いてDABO、SUIKENが登場。落ち着いたラップは期待通り。最後に、お待ちかね、噂では女子高生に絶大な支持を誇る!?というTYLERがメインアクトを務めた。最後まで盛り上がり、フロアのお客はみんな汗まみれ状態でこの夜は更けていった…。　(やや69)





club JB'S 2000.2.25

# UNDERGROOVE

名古屋屈指のDEEP HOUSE系パーティ"UNDER GROOVE"はこの夜もピーク時には大盛り上がりだった。流石にこの道を代表する4人のDJ達なだけあって、コアなリスナーからクラブ初心者、他ジャンルのDJ達、僕もすっかりハマってしまった…。フロアはDJとお客が一体となって作っていくポジティブな雰囲気に包まれた楽しいパーティ、だからなかなかフロアから離れられなかった。数あるダンスミュージックの中で世界中のクラブでスタンダードとされているHOUSEですが、その中でもDEEP系はよりアンダーグラウンドで音楽的に追求した「良ければ何でもアリ」といったスピリットも含んでいる様。この日も凄くエネルギーを感じた夜を過ごすことが出来た。大音量で聴くとホントに気持ちが良いので是非体験してみては…。　(JIN)



KON

TAKAHASHI



IKEDAKOEN 2000.3.26

# 打ち上げ花火

DJ : AKIRA SOUL,KOOLY,HIROMIX,GREENE,TOMOMI,DOPEMAN,TAKAYUKI,TOMONI / CREW : FIRST DESIGN,DYNASTY,INSPIRE,SOLID GROUND,RED REAL CREW
MIC : MADD,MICKY,CHUNGWON,OZ,AK69,武蔵 / DANCER : TAKE,CHILLZ,Round Midnight,Unbeliebable,LOVENEON,THE MASSAGE,MO-ZONE,N.O.B,
SKATE : TOTALIZE CREW,HAYASSEN,JARRY,KATO,DAI,CHINIRO,SATOSHI / BMX : SHOTARO,ENOYAN,GUAVA / Live PAINT : KAZU / Art Work : SATOSHI
and any more.......

まず、この出演者の数!!スケーターにBMX、ライブペイント、出店多数…クラブから公園にサウンドシステム(From RADIX)を運んでの大胆イベント「打ち上げ花火」が3月26日、池田公園にて入場無料！で行われた。公園内にダンスホールだなんて一見、妙な雰囲気はあるだろうが夜のクラブとはまた違う感覚で面白い。「LOVE&PEACE,HAPPY&FREE」というだけあって日頃陰気な池田公園が楽園化したのは言うまでもない。内容がどうのよりも、こういったイベントを企画し、皆が成功するように実行した動きが素晴らしいと言えるのでは。夏頃にはぜひまたやって欲しいな。(やや 69)



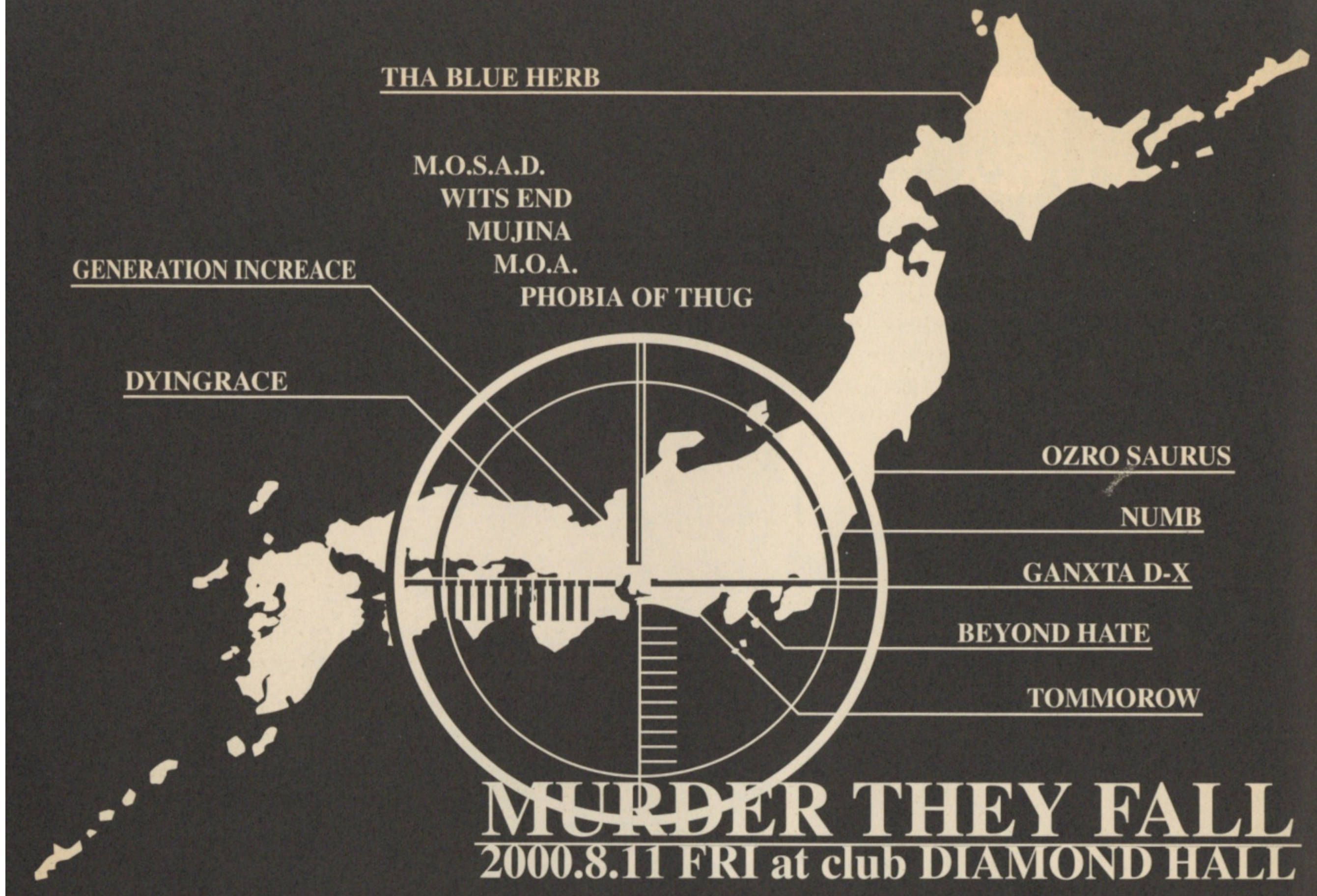

HUCK FINN 2000.3.11

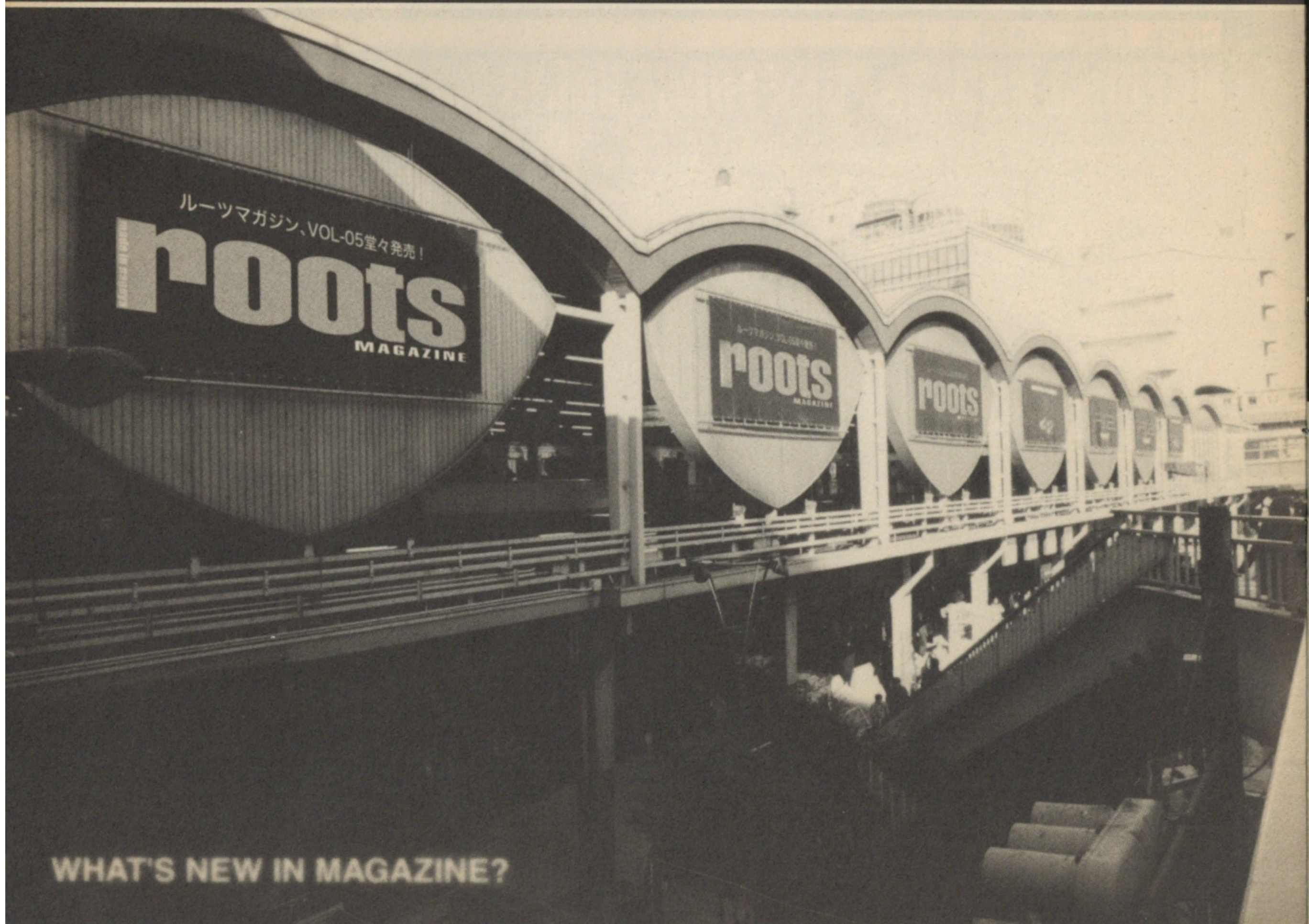
# NATURAL CRUST&PUNK FORCE Vol.18

REALITY CRISIS,CALUSARI,WITS END,EXTERMINATE,
UNTRUE FACT,KINGS OF PLAYERZ

この日で18回目を迎えたリアリティ・クライシス主催の企画ライヴ。今回はハードコアバンドが勢揃い。パンクのライヴとハードコアのライヴではその空気の違いに多少お客は戸惑っていた様。どのバンドも殺伐としたライヴ・ステージングを繰り広げていた。中でも、"リアリティ・クライシス"の独特な雰囲気に"殺"れた！その狂気なライヴにハードコア・キッズ達は呆然と立ち尽くしていた。メタリックを全面に押し出した3人ヴォーカルのハードコア・バンド"カルサリ"。定評のあるメインVo.KINKAIの渋い吠え声がお客を煽った。MCのOZが言葉の連射!!!ラップと吠え声、演奏が重なり重低音が響き流れていく…カルサリ人気は上々の様、年内にはCDをリリース予定ということ。　(やや69)






ROCK SIDE COLUMN V.A

# KILLER SELECTION

セカイはオンナで回っている！？

## 「見解」

### TAKEMAI　ISOLATION

初めまして、ISOLATIONでVO.そして、TURTLE ISLAND「亀島太鼓」で太鼓氏をやっています「TAKEMAI」こと竹村舞と申します。今回このような形をいただいた事を嬉しく思う反面、自分の好きなよう自由に言葉にして書くという事に不安感はありましたがありのままの自分自身を見つめ直せる良い機会でありました。私がISOLATIONというバンドに出会ったのは今から約2年前、18才の頃でした。当時、ＩＳＯ-ＬＡＴＩＯＮでは女の子Vo.を探していたらしく、友達づたいで私に声がかかりました。そして数回スタジオに入り、あっという間に1st. 7EPのレコーディングで歌うことになりました。正式に加入したのはそのレコーディング後です。何もかもが初めてであり、何も分からずただ流れに身をまかせることしか出来ない状態でバンド活動が始まっていきました。その頃の自分には全ての事が新しいことであり、感じる事１つ１つが本当に新鮮で、それが自分の成長していく上で良い刺激になりました。目から伝わるもの、音から伝わるもの、体で感じるもの、そして言葉で伝わるもの全てが成長の素になりました。それまでの自分の生活の中では知り得ぬことに触れる機会を音楽や人を通じて得る事ができました。例えば、2005年に開催予定なのに、開催決定したように私達に認識されている愛知万博に対する不心感を抱くきっかけになったのも、その一つです。その事について学ぶうちに今までの自分の自然に対する見方や価値観を考え直すことができました。いかに私達人間が、目先の利益や欲を満たす為に自然を利用し破壊してきたか、という事。それは今もなお続いている。でもそれはいつの日か自分達に返ってくる事さえ大した問題でないように考えていた自分を変えたのは、やはり音楽を通じて得た事です。私達人間は自然によって生かされている事さえ忘れてしまう様な社会の中で生きているわけですが、その社会を全て否定して生きていけるほど強い人間ではない事実もあるわけです。でも自分のできる事、変えられる事から前向きにしていこうという姿勢を身に付けれた気がします。そのような考え方を音楽という形にし、多くの人に伝え、それぞれの捉え方で何か感じられると、又何か新しいものを生む事ができるような気がします。それには、個々の考えや個々の価値観を尊重し合うことにより私達人間１人では出来ない事を可能にするのは、人と人とのつながりです。私にとって人と人とのつながりは、自分自身の存在や生きている事への実感を認識する手段です。たくさんの人達の輪に囲まれ、たくさんの人達に支えられ、気付く事は自分にとっての最も大切な事の１つです。このような事をバンドや音楽を通じて自分が見つけれた事だと思います。★「中心」…私の中心はやはりライフスタイルです。当たり前の事ですが、自分なりの生活基盤があってこそ好きな事を見つけ、自分の生きているのを見つめ直す事ができると思う。同じ事の繰り返した日々じゃつまらないからそこに休息を入れる。そういうのもありじゃないでしょうか？みんなはどうですか？

以上



プロフィール/
竹村舞　S54,10,29(20才)
ISOLATION(Vo.),TURTLE ISLAND太鼓氏
ISOLATION　LIVE予定
5/13 名古屋HUCK FINN
(MOGA THE ¥5,ENVY,OUT OFTOUCH),
5/14 大阪、5/27 夢希望
TURTLE ISLAND　LIVE予定
5/27 夢希望、
6/23 大阪ファンタンゴ(WAR HEAD 他)



ISOLATION -2ND 7"EP
NOW ON SALE!! (RADICAL EAST)

CLUB SIDE COLUMN V.A

# KILLER SELECTION

テーマは「中心」。ヒラメキパスワードは"オンナの主張"!?

## CHUNG WON'S WORLD

### CHUNG WON

まず、チュンウォンワールドへようこそ！といった所から始めよう。私は名古屋のウェッサ～イこと駅裏コリアンタウンで、毎日がパワフルな街で育った女である。何故か、普通にしていても「恐い！」とよく言われ、「は？」である。さておき、私の毎日はとにかく歌！歌！歌！の"歌き○○い"である。小1の時に作った、つるっぱげおやじの歌を作詞、作曲した事が今の私を造り上げたといっても過言ではない。そう、最近友人の夫婦に聞いた話…夫の友人の女の子に「最近君達はどんな音楽聴くの？」女-「う～ん、HIPHOP系とか～、R&B系～！」男-「R&Bは誰が好きなの？」　女-「うん。太陽とシスコムーン！」･･･では、私の歌っているのは多分"津軽海峡冬景色"である。　さて、冷や汗をかいた所で私は高校時代にインターナショナル・スクール(響きはかっこE－)通わせて頂けたんだけど、その時に周りの帰国子女達が私に色々な音楽を自然と教えてくれたのが、今でこそみんな国に帰ってしまったりして思うけど、本当に才能のある連中であった。今ここで、各国にいる友人にお礼を言いたい！君たちのおかげでこんなとんだ女になってしまったこと。いやいや冗談ぬきで、ありがとうございました。私は純粋にHIPHOPが好きで、クラブに行っては酔っぱらって肩と腰をうならせている。"ただの男好き"…あ～じゃなくて、"音好き"である。私の親戚一同が集まれば、そこはほとんどCLUB "Korea"と名付けたくなる程。よぼよぼのおっさんまでが、全身をうねらせ踊り狂っている。結婚披露宴に参加した、日本人の友人は帰る頃には韓国人化している。私のこのノリは、こんな環境で育ったからなのかもしれない。今、色んな歌い手さんが頑張っているけど、外見を飾るのは誰にでもできるが中身から出る、かっこ良さみたいなのを身につけてほしいし、当然私自身もまだまだ勉強中である。私の中でBLACK MUSIC は黒人とつき合うのがかっこいい訳でもなく、話し方やファッション、歩き方をHIPHOPっぽくするのとでもない。聴いて、ゾクゾクして、いてもたってもいられなくなった音楽である。あ～書きたらない！最後に、私の心の中ではやっぱり"歌"、"コリアンフード"、"チンザノドライ"、そして何よりも今のこの私を、全ての面で支えてくれている一番大切な、"エロヒゲなまず君"である。こんなおたんちんな、エロシンガー「 チュンウォン」をこれからもみんな応援よろしく‼



プロフィール/
本名：張　仲媛（チャン・チュンウォン）
在日3世韓国人　5年程前から名古屋のクラブを中心に、各地結婚披露宴、教会などでR&Bシンガーとして歌っている。又、歌のスクールもやっている。

## モモスタンス

### MOMO (NOCTURN)

今や名古屋のストリートマガジンと言えばNO.1のrootsに、今回登場させてもらいました。NOCTURNのMOMOです。最近B-BOYの間では、あたしはNOCTURNの"NOC"って事になってるみたいなんだけども、それはデマです。本気でそう思っている人は間違えないよーに。ちなみに相方のちびさちは"TURN"で、2人合わせて"NOCTURN"という事らしい…。なんじゃそりゃ。とにかく、日本一のFemel Raper"NOCTURN"の低い声の方があたし、MOMOですよ。そー言えば、まだまだ日本のHIPHOPシーンに女性ラッパーを見かけませんねぇ。NY.やL.Aにはいっぱいいるのにね。HIPHOPには男も女もないってのにさ。女の子はやっぱR&Bのが好きなのかな？SINGERは最近急に増えたよね。まぁ、それもMOMOはうれしく思ってはいるのだけど。でもRAPというか、HIPHOPはたまらんよ、自分のものにできてしまう。それでもよく聞いた事ある様な言葉並べちゃったり、この人達とあの人達、何が違うの？ってゆう様なのもいるけど、HIPHOPってのは、限界がなくってやっぱり自分らしくがかっこいいもんだから面白いよね。ずいぶんマトモなコメントだけど、とりあえず、あたしはあたしのためにRAPをして、かっこいいMOMO HIPHOPを作り続けたるわ。あたしが日本一のFemel Raperだと思ってる。たぶん相方のちびさちも思ってる。それじゃ2人合わせてNO.1ってことでよろしく。そんな事はまぁいいや。とにかくHIPHOPを聞け。あたしが言いたい事はもっともっとたくさんあるけどここでは語りつくせんので、NOCTURNの曲からメッセージを聞いてちょーだいな。今回の初リリースしたCDでも足りないので次回からの曲もぜひ聴いてみて。そしてとりあえずみんな現場（クラブ）に来い！で、ここからが本題、テーマは"中心"。あたしにとっての中心は"HIPHOP"しかないわよ！この為なら職もいらん。そー言えば相方はプーだった…あ、NOCTURNのDJ OLEE LOUもプーだったわ。まぁ、HIPHOPの為ならたくさんのものが平気で犠牲にできるって事だよね。他にもいろいろと…。ってゆーかやっぱりこれは譲れないでしょ。世の女の子、レベルをあげよう！



プロフィール/
MOMO/モモ、NOCTURNのMC
日本一でかい口をたたく女。特技ーさむいギャグ、マシンガントーク所持銃ーP.P.K、クーガー、デリンジャー、A.K.スペッツナツ。今後の活動予定/地方ライブも増えてきて、HIPHOPのイベントのビラでもチェックしてくれれば分かるよ。その時は一緒に楽しもう！アルバム予定はまだ秘密。





M.O.A / "SPEAKOUT&STANDPROUD" at LAHAINA / 2000.3.26

## ARTIMAS PYLE / CIVIL DEAP
P

HARDCORE-PUNK / LP / [PRANK REC] / PRANK-035



サンフランシスコの激狂トリオ。以前リリースした7"EPも良かったけど、アルバムも良いです。FUCKFACEの継続バンドなだけに、トレードマークのハイパースラッシュな所を残しつつ、よりダークでヘビィなサウンドになっていて、INITIAL STATEやDAMAD、HIS HERO IS GONE好きには受けると思います。全8曲、激狂チューンです。

（中川巧/S.I.H RECORD）

## SEVERED HEAD OF STATE / SAME TITLE
P

HARDCORE-PUNK / LP / [L.A.D] / L.A.D-18



もとHIS HERO IS GONEのメンバーとDETESTATIONのメンバーによる激狂ハードコア・パンクの1st.12"LP。モロにDEATHREATやDEVOID OF FAITH系の、ある意味裏アルバニー・スタイル・ハードコア・サウンドを忠実にやっている様にも思える1枚。全9曲、怒れるナンバーでA面のみに収録。B面には何も入ってないのがムカつくがもう少し聴きたいって所で終わっているのもいいかも知れない…。シャキシャキしています。　（中川巧/S.I.H RECORD）

## BREAD AND WATER / FUTURE MEMORIES
P

HARDCORE-PUNK / 7"EP / [BURRITO REC]



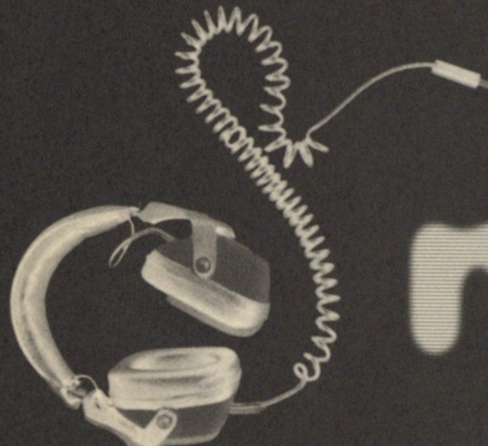

テキサスのダラス出身のハードコア・パンクバンドの6曲入り1st7"EP。基本的にはスラッシーな80'年代スタイルUS H.Cサウンドだが、そこに絡みつく様に叫び上げる女性ヴォーカルの攻撃性がかっこいい。ギターのリフも一味変わっていて、メロデスを思わすテクニカルなメロディーラインも、この曲に乗せて弾いているだけでもセンスの良さ/悪さが感じとれて尚良い。スピーディーかつ迫力のある1枚だが、このバンドに３人もヴォーカルがいるのはオカシイ。　（中川巧/S.I.H RECORD）

## KELIS/KALEIDOSCOPE
HI

R&B / 2LP / [VIRGIN]




一際目を引くこのレコードジャケットを見たことがある人はきっと多いハズ！内容はと言うとズバリ最高!!オリジナリティ溢れる"BASIC"といったところ。ほとんどの曲に今をトキメク敏腕プロデューサーのネプチューン（NOTお笑いトリオ）を起用！オリエンタルな雰囲気のものから、赤ちゃん系のものまでスキのない構成！ONE&ONLYな独特の声質、歌い方は皆さんもきっとヤミツキになるのではないでしょうか？この人こそ20世紀最後のディーバです!!!!!?（HAGIWARA3/DOWN STAIRE)



# music byte

brandnew disc review **20**

## D'ANGELO / VOO DOO
SO

R&B / 2LP / [VIRGIN]



R&Bシーンの流れを変えた名盤「Brown Suger」から約4年の年月が経ち、遂に待望の新作が出ました。タイトルは「VOO DOO 」（裏ジャケがヤバイ）!!! 曲のほとんどがD'Angelo自身が手掛け（1曲DJ Premier、この曲も必聴）、ブラックネス、ファンクネスに満ちあふれた独特なD'Angeloワールドを展開。前作に比べると全ての面において成長しまくっています。聴けば聴くほど味の出る極上アルバム。D'Angeloこそ僕らHIPHOP世代の"Prince"です。　（藤原健太郎/DOWN STAIRE)

## BONE THUGS-N-HARMONY / BTNHRESURRECTION
HI

G物 / LP / [RUTHLESS RECORDS]




ここんとこ個々の動きが激しいボーン・サグスン・ハーモニー。ビジーボーン、クレイジーボーンとソロが出て、お次はボーン名義で5枚目のアルバム。発売前はビジーボーンが抜けてフレッシュボーンが入ったっちゅう話だったけどビジーボーンは健在。個人的に俺はこいつがどえらい好きだもんでどえらい安心した。中身の方はかなり上出来。よりメロディアスになったやつから、昔っぽいやつまで盛りだくさん。この先レイジーボーンとウィッシュボーンのソロが出るらしいんでそっちもチェック。こいつら約束守らないらしい…んで要チェック。　(OZ/W.C.C)

## V.A / TEKTONICS
HI

BREAKBEATS / 2LP / [OM] / OM-031VLP




サンフランシスコのアブストラクト系良質レーベル"OM"からターンテーブリストとクロスオーバー系クリエーター、ブレイクビート職人達の夢のコラボレート作品集。どの作品もクオリティの高さにはビックリ！それに負けずとターンテーブリスト達のスクラッチレベルの高さにもビックリ！今HIPHOPはここまで進化してます。進化し続けるブレークビートシーン、進化し続けるフューチャラスティックB-BOY、今後の彼らの動向には目が離せません!!!　（藤原健太郎/DOWN STAIRE)

## DJ TONK / REINCARNATION~for the sake of funky children~
HI

HIP HOP / CD / [GROOVE GURU ENT.]




NAKED ARTZのDJとして、ヒップホップは元よりR&B等のプロデューサーでもある"DJTONK"。彼の足跡を追うDJ達も少なくない程の多方面に渡る活躍ぶり。そんな彼の初アルバムがリリース。メロウかつファンキーなグループを思う存分聴かせつつも、歌モノからラップまでと見事に大サービス！歌丸、RAPPAGARIA,CO-KEY,HILL THEIQ,F.O.H,SADAT X,FINSTAなど…それにしても豪華な顔ぶれですな。　(やや69)

## 3-STRIKES/SOUND TRACK
HI

CD,LP/[PRIORITY]




ジャケの顔がとにかくうざったいが、中身はDJ-POOHがらみだけあってなかなか満足のサントラ。SOUTH,WEST中心のメンツで豪華、変態フローブリブリのE-40、"I'mStraightはあのFunk Daddyがプロデュースでドシブイ。最近リリースが弱まっているNO LIMITから次男、三男が参加、やっぱりイイカンジ。黒い映画もやっぱり早いとこ映画館で見たい。NEXT FRIDAY並に今から楽しみ。

(Ganxta CUE/G.T.P GHETTOMUSIC!)

## V.A / GUESS WHAT? WICKED NON STOP MIX
RE

REGGAE / CD / [SKY IS THE LIMIT]

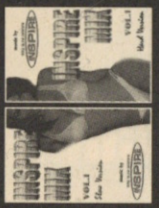



大阪の超攻撃的録音軍団"カエル スタジオ"のNEWレーベル"SKY IS THE LIMIT"から時限爆弾が届いた。JA.でJUNIORとWARD 21、STEELYらが製作した強力オケ"GUESS WHAT"に濃厚なディージェイ達（PAPABON,JUMBO MAATCH,CHOZEN LEE 他）のノン・ストップ・ミックス！見事ワン・トラック物！併録曲には「JUMBO MAATCH/GUESS WHAT? 刃頭MIX feat. TOKONA X」で爆発!!!　(やや69)

| | | | |
|---|---|---|---|
| HI | HIP HOP | P | PUNK / HARD CORE |
| SO | SOUL / R&B | J | JAZZ |
| RO | ROCK | T | TECNO / TRANCE |
| HO | HOUSE | D | D'N'B / BREAK BEATS |
| RE | REGGAE | ? | OTHERS |

## INSPIRE/INSPIRE MIX VOL.1~Hard Version&Slow Version
RE

REGGAE/MIX TAPE/




名古屋若手NO.1レゲエクルー"INSPIRE"から、２×MIX TAPE。1本目がゲームスタート！"HARD VERSION"というだけあって今、ジャマイカやニューヨーク辺りで流行っている曲たち、ノリの良いダンスホール続きでセーブする間もなくゲームクリア。速攻2本目スタート！"SLOW VERSION"、LOVEがテーマ、コンシャスチューンがメインにMIX!!でゲームクリア。面白いからリセット押してまた最初1本目から聴こうっと。

（やや69)

## QUASIMOTO / COME OF FEET
HI

HIPHOP / 12 inch / [STONES THROW] / STH 2024



前作に続き、ねむの木学園入ったジャケットからしてヤバイ、ひまわり組、QUASIMOTOくんのNEWです。ボイス・チェンジャーで遊びながら作ったのか、はたまたホントに寝言なのか、ヨイヨイな声がポイント!! クラスメイトのMADLIBくんによる、びみょーに貧乏くさいトラックとの（マッチニグ????）もこれ以上ないほど完ペキ!!まだまだ謎の多い彼ですが近々発売予定のアルバムでその全ボーが明らかになるのか？<イイ顔してるハズ>

（林/GROOVE本店）

## ENTOTSU ALL STARS/熱帯雨林LIVE
HI

HIPHOP/MIX TAPE/[えん突つレコーディング]/ERCT-003




2月24日に行われた"えん突つクルー"のライヴをそのままパック。しかもその前日が、TWIGYのアルバムの発売日ということもあって、普段よりも更に気合いは入りまくりの熱いライヴを展開しています。DJ AMEKEN、DJ YAS、RINO、G.K.MARYAN等々、えん突つを固める面々の勢いあるライヴをどこでも体験できる、臨場感あふれる1本。TWIGYのアルバム、G.K.MARYANのテープ、聞いていない人は是非こちらもチェック。

（？？/GROOVE 本店）

## JACKIE MITTOO / The Keyboard King At Studio One
RE

REGGAE / CD / [UNIVERSAL SOUND] / USCD 8




Jackie Mittooと言えばあの伝説のバンド"Skatalites"のキーボティスト、そしてスタジオ・ワンなどでもセッション・ミュージシャンとしても活躍した人。そんな彼のいかしたコンピレーション盤が登場。もうこのジャケットを見ただけで心躍る人も多いのではないかと思うが、内容もロックステディ、スカはもちろんのこと、ファンクやソウル、ジャズの影響も色濃く、まさにジャケットの雰囲気そのままのファンキーさ。オルガンファンにもおすすめ！　（石川修/TOWER RECORDS名古屋パルコ店）

## CORNELL CAMPBELL/ I Shall Not Remove 1975-80
RE

REGGAE/CD/[Blood And Fire]/BAFCD 030




ユニークスやエターナルズといったグループでも活躍したコーネルキャンベルの70年代後半のソロ作品集。何といっても彼の甘い歌声が魅力だが、このアルバムのもう一つの魅力はイクステンデッド・ミックスが多数収録されており、そのほとんどがキング・タビーによってミックスされているところ。これがなんとも心地よくいつのまにかその世界に溶け込んでしまう。レゲエのこういった懐の深さというか、遊び心みたいな所がまた楽しい1枚。(石川修/TOWER RECORDS名古屋パルコ店)

## V.A/Phil Pratt Thing
RE

REGGAE/CD/[Pressure Sounds]/PSCD27




フィル・プラットは、甘い歌ものレゲエで一部熱心なファンの間では知られる存在だそうだが、その後の70年代のプロデュース作品集。歌もの中心ではあるが、それだけでなくダブやDJモノ、そしてメロディカまでと面白い曲も多数ある。レゲエにメロディカ、いいですね！ボビー、カルファットという人、正直よく知らなかったのですが、楽しめます。オーガスタス・パブロが好きという人は是非聞いてみて！プレッシャーサウンズからは他にも面白いCD多数あり！(石川修/TOWER RECORDS名古屋パルコ店)

## V.A/CYBER BILLY ATTACK!
?

ROCK!?/CD/[CYBER LABEL]



サイコビリーバンドを中心に計15バンドが参加した「CYBER BILLY ATTACK!」がドロップ！まずは参加バンドをざっと紹介、GUILTY SKULLS,LET'S DE A LAMODE,ONE SHOTTSKULLMENZ,S×T×H,GREAT INVADERS,CANNON SHOTS,MAD MONGOLS,RADIOFRANKENSTEINS,GOLDLESS,WICKED CREEPS,THE STaRKEYS,MIGHTYCLiPPERS,DEMONIO,LOVEDOLLS,CHUPACABRA,WRECKIN' BABYZ。あ～サイコ、ラスティック、スカ、メロディックなどと聴きごたえ充分！。しかも千円！ロープライスにビックリクリクリ！　(やや69)

## ISOLATION
P

/ 7"EP / [RADICAL EAST]



ISOLATIONのセカンド７インチが鳴り響いている…。「ISOLATIONは五人の個々の人間の集合体」。音楽などに細かなジャンル括りをせざる得ないこの業界にもそろそろ愛想が尽きた。男女のツインヴォーカルの叫び、ラウドな問いかけ全4曲の数分間…。そんな自分が小さく感じる程の迫力がそこにあった。当たり前だが、彼等の考えやメッセージが堂々と音楽として表現されている。違う角度から物事を考えさせてくれた7インチ、「ISOLATIONは五人の個々の人間の集合体」という音。　(やや69)

## LOVE LIFE MASTER MIX MEDLEY /DJ KOOLY
HO

HOUSE/CD/[K'S WORKS PRODUCTION]




一周年を迎えたCLUB WALLの唯一のDEEP・GARAGE系パーティー「LOVE LIFE」の限定50枚、完全プロモ仕様のスペシャルMIX CD!! しかも、「LOVE LIFE」でしか手に入らないうえ、1周年を迎えたのは2/19なので、もはや入手不可能！？でも、欲しい～！。ヒップホップや、レゲエのように、ミックステープなどの普及が少ない（無い！）名古屋のハウスシーンにおいて、こういった物は大変貴重であり、大切な存在である。VOL.2が出るのを待つ！　(KZM)

## FRANCOIS K/ ESSENTIAL MIX
HO

HOUSE/CD/[LONDON RECORDS]




古くからシーンの第一線で活躍し続け、現在も世界最強のディープハウス系パーティー"BODY&SOUL"でレジデントを務める言わずと知れた大御所による待望のMIX CD。ハウス本来の持つ雑多な音楽性をストレートに表現し、自身の作品や現場でのプレイともまた少し違った残ることを前提としたかの様な仕上がり。基本と簡単には辿り着けない理想を兼ね備えた、ビギナーからコアなファンまでが長く楽しむことのできるバイブル的な作品。時代に惑わされない本物を感じる一枚です。　(タカハシ)

**360-Three Sixty** (G.T.P GHETTO MUSIC) GHETTO MUSIC | 毎月第2土曜"GANG STORY" at JB'S

❶映画NEXT FRIDAYのサントラ。再結成したNWAの曲など入っている。映画が早く見たい。❷DAYTON FAMILYの1人、音も声もやばい。マジでかっこいい。❸SNOOPPRESENTSの1発目。SNOOPのレーベル、DOGHOUSEのこれからに注目。❹2PACには哀愁あるトラックがよく合うと思う。OUTLAWZもかっこいい。❺もう定番。ビデオクリップを見るとインパラはコンバーだと思う。

1 PICE CUBE /You can do it / [PRIORITY]
2 QSHOESTRING / FILE / [TOMMY BOY]
3 REAST SIDAZ / G'd up / [DOGGHOUSE]
4 S2PAC+OUTLAWZ / Still I Rise / [INTERSCOPE]
5 TDR. DRE / Still D'R'E / [AFTERMATH]

**SHIRAKI** (EAST OF BRIDGE PRODUCTION) HIPHOP,R&B | 毎月第3金曜日"Jamboree" at FARM the underground

イヤー春でんな～こんな気持ちイイ季節にピッタリのオシャレ～なヤクザ映画ベスト3!!3位は「首領への道」白竜がイイ感じ出してます.2位「首領を撃った男」実録物です.1位は「人斬り舎弟」これも実録物.古い映画は迫力が違います.「仁義なき戦い」は殿堂入り.以上.❶なかなかオツなもんです.❷こりゃ使える！ドライブに良し、プールサイドに良しだな.❸この曲が気持ちいいと思えない時は耳そうじ.❹オットこの曲○○氏のテープにもあったな.良すぎで死ぬ.❺もう一回死ぬ.

1 DONALD BYRD / (Fallin' Like)Dominoes / [DOMIN RECORDS]
2 COURTNEY PINE / GET BUSY / [ISLAND]
3 HOT SAUCE 2 ALBUM DJ SAMPLER / EAST WEST CONNECTION / [CHILLI FUNK]
4 VICTOR DAVIES / LADY LUCK (PURIST MIX) / [AFRO GIGOLO]
5 TRONNY JORDAN Feat.MOS DEF / A BRIGHTER DAY(FULL LENGTH) / [BLUE NOTE]

**EARNEE** (GALAXY EXPRESS CREW) HIPHOP,etc... | 毎月第3土曜日"BRIDGE" at OZON (BLUE FLOOR)

今現在メインの時間にかけてる曲です.❶大変お待たせしました.7月発売予定です.❷随分と前ですがやっぱりメチャメチャ格好いいです.❸DANCEHALL.これも去年の俺HIT.❹時にメロウで時にイケイケ楽しい曲.❺ここ最近の歌物で一番好きな曲.この他にも沢山いい曲かけてます.第3土曜日にOZON「BRIDGE!!」に遊びに来て下さい.もちろんギャラクシーの曲もPLAYしてるぞ!!!

1 GALAXY EXPRESS CREW / MIDNIGHT EXPRESS
2 OUT KAST / ROSA PARKS / [La Face]
3 KIP RICH,CAPOCCINO / LEGGO THE BWAY / [STONE COLD]
4 WYCLEF JEAN / NEW DAY / [RUFF HOUSE]
5 GABRIELLE / SUNSHINE / [GO BEAT]

**SHINJI** (MO ZONE)

❶今この手の曲調がいい感じ.最近にしてはB.P.M　早めで使いやすい.❷アルバムから、M-BOOGIEの仕事はツボを突いてるネ.❸この土っぽさがいいっす.❹やっぱり入れとかないと…でも曲短いぞ！❺インストアルバムです.コスリ屋くんにはいい練習になるよ.曲もカッコイイのばっかりです.もうすぐレコード出します.福岡のターンテーブリストのMICK さん達とやります.見かけたら買って下さい.

1 CLICK / JAW JABBIN' / [WILD WEST]
2 MYKILL MIERS / THE ILLEST / [ILL BOOGIE RECORDS]
3 QUASIMOTO / HITTIN HOOKS / [STONE THROW]
4 BIG SHUG / THE JIG IS UP / [WHITE]
5 DJ DESIGN / GATHER ROUND / [STONES THROW]

**DJ CAUJOON** HIP HOP | レギュラー毎週火曜"不夜城" at Lush,　他JB'S,RADIXなど

最近ようやくヌクくなってきたので、クラブ＆遊び＆仕事に気を入れてこうと思ってるこの頃です.現在、新ミックステープ"MAN LIKE ANY ONE"で僕の新しいミックスが聞けるのでチェックしてみて下さい.今、いろいろと製作の方でスタジオワークが多くて、楽しく忙しくしています.その音源も夏にはみんなの耳に届くと思うのでぜひチェックして下さい.タイトルは未定だけど….

1 INNER FLOO+CAUJOON / WEAPON~JUICE 2000~ / [ACMEDIA]
2 BIG SKOOB / CAN DU /
3 RAKIM / All Night Long
4 CAMP-LO / Baby Mother
5 RAH DIGGA / Do The Ladies Run This

**TAKAHASHI** DEEP HOUSE,GARAGE | 毎月第4金曜日"UNDERGROOVE" at JB's

❶これからの季節にピッタリの話題盤.相変わらずのハイクオリティを誇る安心、安全、安定の一枚.❷フランス発のジャジーな雰囲気が充満した大穴の一枚！マイナーながら全曲ハズシ無しのオススメ盤.❸IAN SIMMONDSの別名義によるアルバム.ハウスじゃないけどイイものはイイ.❹このヤリスギ感がたまらないカルト色の強いマニア向けの一枚.❺どちらかと言うとディープなミニマル系テクノサウンド.骨太なベーシックチャンネルという感じ.使えます.

1 GEORGE BENSON / THE GHETTO,EL BARRIO / [GRP]
2 PASCAL / FULL VISION / [ROTAX DISQUES]
3 JURYMAN / THE HILL / [SSR]
4 DANIEL WANG / SILVER TROPHIES / [ENYIRON]
5 M.R.I / DAUERLAUFER / [FORCE TRACKS]

**TSUYOSHI** (RAP&PEACE)

❶RAH DDIGAラップうまいなー、カワイイし.❷若手イケイケ、バトル系.俺の好きな要素つまってます.朝に聴くと気合い入ります.FACK ALL YO!!❸DMXがいい！アーリヤ、シングルで出とったヤツも好き.❹気持ち良い音.❺おっさん、イケイケ、恐い顔、好きですウォ！クラブで叫びましょう、ウォ！！あと、"RAP&PEACE"(Danvo FM)の時間が変わりました.毎週日曜、21:30～22:30 オンエア、 気が付いたら聴いてみましょう！

1 RAH DDIGA / DIRTY HARRIT / [ELECTRA]
2 50 CENT / YOUR LIFE'S ON THE LINE / [COLUMBIA]
3 AALIYAH feat.DMX / COME BACK IN ONE PIECE / [BLACK GROUND ENT.]
4 RONY JORDAN feat.MOS DEF / BRIGHTER DAY / [RAWKUS]
5 BLACK ROB / WHOA! / [BAD BOY]

# DJ'S CHOICE

# NOT DJ'S CHOICE

**CHISA** HIPHOP,R&B | 毎週日曜21:30～"RAP&PEACE" at FM Danvo 76.5MHZ

❶Sole'のパンチのあるRAPがエロGinuwineとからむ、最高です！❷VIDEO が良し。一夜を共にしたい人NO.1です。❸これもVIDEOがいい。JOEの情けない所がオモシロイです。❹AALIYAH主演の映画のサントラ。他に少林寺のJET LEEやDMX出てます。PROD,TIMBLANDが頑張ってます。❺ 曲じゃないけどいつも履いているT-BACK状の下着。履き心地抜群♥

1 SOLE' feat.GINUWINE / It wasn't Me "PROMOTION ONLY" / [Dreamworks]
2 D'ANGELO / Un titied / [EMI]
3 CHICO DEBARGE feat.JOE/Listen To Your Man / [MOTOWN]
4 ROMEO MUST DIE THE ALBUM/THE SOUND TRACK / [Blackground Ent]
5 BODY BARE / Sheer Stretch G-String Pink / [VICTORIA SECRET]

**RyunoSuke** (PRIME SUSPECT)

❶この曲は俺に安らぎを与えてくれます。❷この曲を聞きながら、定められた社会という枠の中でどうやって生きていこうか犬と語っています。❸もう彼はいませんが、こんないい曲をこの世に置いていってくれました。❹TRANCEは音域が広くて理解に苦しみましたが、慣れたらもう凄いっす！音を楽しまないと、音楽なんだから。❺「精神的な自由を奪われてしまっている自分自身を自ら解放しろ！」という彼からのメッセージです。人間が求める、自由で平等で平和の歌だと思います。

1 MEDESKI MARTIN&WOOD / No Ke Ano Ahiahi,Combustication / [BLUE NOTE]
2 GALACTIC /Quiet Please,Crazyhouse Mongoose / [CAPRICORN RECORDS]
3 CHET BAKER / Zingaro,Let's get Lost soundtrack / [NOVUS]
4 INFECTED MUSHROOM / Intelligate,The Didital Dance of Shiva / [SST]
5 BOB MARLEY&THE WAILERS / Redemption Song / Up Rising / [TUFF GONG]

**YASSAN** (DEVICE CHANGE)

椎名林檎サイコウです。いかれてます。曲名とかまでは分かりませんけど、一発目でやられました。アルバムの中のベースかっこよかったです。NUKEY PIKESのNORIを思わせるようで、良かったです。以外でしょう…。

1 MURPHY'S LAW / SANTA'S GOT A BRAND NEW BAG / [RELATIVITY]
2 BLOOD FOR BLOOD / EULOGY FOR A DREAM / [VICTORY]
3 椎名林檎 / 勝訴ストリップ
4 CROWN OF THORNZ / JUGGER NAUT / evr 20
5 NUKEY PIKES / NINE PATIEIUCE / [CAT FISH]

**SENTA** (NUMB,ETERNAL B) ハード＆ラウド | 1年に4回"OLYMPIK"at ON AIR WEST

俺のBEST 5は、超ど真ん中過ぎるこの5曲で勝負!! どのバンドも俺の青春？を支えてくれた大事なバンド！彼等を聴いた事により現在の自分らを含むシーンが形成されたと言っても過言ではないと思う。逆に今聴くと、とても新鮮な気持ちになれる。BIOHAZARDなんて、今聴いている人いないんじゃない？ちなみに俺はニューアルバムを買ったぜ。嫌われてようが何しようが俺は"BIO"大好きだぜ。みなさんも好きなものは好きで、見栄を張るのはやめよう！俺はルーツは忘れない。

1 CRO-MAGS / We Gotta Know
2 BAD BRAINS / Soul Craft
3 KILLING TIME / Tell tale
4 S.O.I.A / Just Look Around
5 BIOHAZARD / Hold on My Own

# infomation

○5/13(SAT)「LOVE LIFE」at CLUB WALL、DANCE CLASSICS,DEEP GARAGE系パーティー！
RESIDENT DJ'S: ATSU,TOMOYA

○5/14(SUN)「PROJECT IMPROVE」 at Manabi park、多治見市で行われるハードコア&ヒップホップのライヴ&ショウ！DEVICE CHANGE,GENERATION,INCREASE,PREJUDICE,FACE.IT,NO-IZE,BUZZR BEARTER,CRYSTAL.BOY,B-CUBE&KEZ-GURENTAI.and more

●5/20(SAT) 「RADIO FLYER #6」at HUCK FINN、DO IT 052 FANZINEからのレーベル"JUKE BOX"の旗揚げ、ファーストリリース・パーティ、"DEVICE CHANGE"のEPは6/6発売とのこと。出演バンドは、DEVICE CHANGE,DYINGRACE,NIGHTMARE,CALUSARI,WITS END
(チケットぴあ/052-320-9999)

○5/20(SAT)「NAGOYA ALL STARS YOUTH」at LA COVIA、DJ MOTOプロデュース・イヴェント、あのNAGOYA ALL STARSの若手版！迫る勢いに期待！
出演：BEENIJAH&AK69,SEK-1,FACTAR,NEIGHBORHOOD,BRUSH,If...,E-CUPS,HARD PUNCHER,Dr-G,KUMI,MURDER-DOGG (LA COVIA/052-243-1855)

○5/21(SUN) 「DMC-WORLD DJ CHAMPIONSHIPS JAPAN 東海ブロック」at club GAIA、あのDMC-DJ バトルコンテスト！東海ブロックの会場は名古屋は伏見、個々の自慢のトリックを披露！当日のイヴェントには豪華アーティストが多数出演！(INFO：mo-ZONE/052-839-3035)

○5/24(WED)「RHYTHM&IZM」at JB'S、定期で行われているヒップホップイヴェント、当日限定Tシャツも販売。出演は、DJ: UJI,TAKA-C,CUCKU,SWEAD.LIVE:MASK,MADARA
8 MAN-TOWN.DANCE:ELVER (club JB'S/052-241-2234)

○5/27(SAT)「BALLERS」at LA COVIA、この日スペシャルゲストとして東京からDJ MASTERKEY、レゲエクルーFIRST DESIGNを迎え、HAMAGURI PRO.のサウンドシステムで大揺れ！もちろんレギュラー陣、M.O.S.A.D.等多数出演！ (LA COVIA/052-243-1855)

○5/28(SUN)「MAD DOGS RUN」at THE BOTTOM LINE、 D.O.V.が企画するライブイヴェント！デス、メタル、ハードコアが炸裂！
出演：D.O.V.,SECOND FLOWER,INSIST,TACKLE BAG,響、UNDER PRESSURE,M.O.A,BACK LASH,CALUSARI,SOUL DESCOVER

○6/4(SUN)「K.M.F.-LIVE PRESENTS」 at G-GROOVE、岐阜のショップK.M.F企画のライヴが行われる。出演バンドはB-DASH,UP HOLD,RAPTURE,SOUL DISCOVER,麻波25,DJはMORICAWA
(K.M.F/058-267-0511)

○6/10(SAT) 「TIME TO KICK UP 2000」at LAHAINA、ショップAT FIRSTの2周年記念ライヴ！
出演バンド：SWING ARM,PROTECT,M.O.A,NO END,and シークレットゲストあり。
(AT FIRST/0532-52-8801)

●DEVICE CHANGEのギターKEIJUによるブランド「CONVICT」が間もなくリリース。バンドはもちろんライフスタイルに関するデザイン・ワークで注目株！

●「TOONRIDE」VIDEO MAGAZINE-SKATERS&BMX RIDERS&MUSIC&CARTOON CHARACTERS!! まさにNEW SCHOOL EXTREMERS!!の集大成とも言えるこのビデオ。CHANIWAの爽快メロディックに乗って様々なトリック&アクションが炸裂。お値段も親切！ (¥1,980)





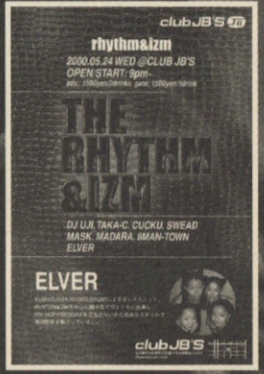

















# INFO→FAX!!
# 0529168869

あなたの心の空は何色・・・？　いよいよクライマックスを迎えた、これが最終章。

# トレインヤードの町 〜第四話〜

真山貴穂

オレがGOING OVER（人の上から書くこと）をされたのはGRAFITTIを始めてから初めてのことだ。でも全く嫌な気はしなかった。何故だろう…。他の奴がGOING OVERをしたなら、たぶん殺しているだろう。何故だ、何だあのメス猫は…。そんな事を考えながら部屋で3リットルのビールを飲み干していた…。

オレは今、血の海の中にいる。どこだここは…？誰もいないのか？いや、もう1人いる気配を感じる。地下のメス猫だ。メス猫はオレにしがみついて離れようとしない。

「助けてよ、お願い連れて行ってよ！お願い助けて!!」

…「ハッ！」とオレは目を覚ました。夢か…。あのメス猫は何故オレに助けを求めていたのだろう。知り合ってから毎日夢に出てきやがる。それに1人ぼっちにしてきたあのメス猫の絵が気になってしょうがない。クソッ！どうすればいいんだ…。次の日、無意識のうちにメス猫の絵の所へ向かっていた。確かにこの壁に書いたはずだ、すでに真っ白に塗り潰されていた。オレは両膝をついて泣き崩れた

「ゴメン、1人にして、苦しかっただろうな」

それ以上オレの口からは言葉は出てこなかった…。

「地下鉄が24時間運行になってから、あまりにも治安が悪くなったということで、名古屋市はこの24時間運行を停止することを決定しました…」

つけっぱなしのテレビから流れるそのニュースキャスターの声はあまりにもオレには辛いメッセージだった。24時間運行になってから2年も経たずに停止になった。当たり前だろう、自殺者は100人以上、ヤク中、売春婦（メス猫）どの国から来たのか分からない外人たち、当たり前のことだ。何とも言えない気分だ。全てが崩れた。もう終わりだ。何もかも消えてなくなった…。

数月後、オレは地下鉄の終電の時間にホームに立っていた。こんな時間から地下鉄に乗るのは久しぶりだ。いつもの紙コップのオヤジがスーツ姿で立っている。みんな夜中の顔がウソの顔、昼の顔を持っているヤツらばかりだったのだ。夜に本物の顔を持ったヤツはオレだけか…結局、オレ1人なんだ。

「最終電車がまいります。白線までお下がりください」

耳障りな声だ…。とその時、誰もが振り返るような大声で女の声が聞こえた。オレはその声のする方へ歩いていった。メス猫だ。メス猫はオレに気づいたとたん泣くのをやめた。

「お前もか？」

とオレは言った。メス猫は頷いた。

「いっしょに行くか？」

また頷いた。

「オレたちの場所はもうここじゃない、行こう」

オレ達はキップを捨て、外へ出た。オレ達にまた新しい場所が見つかるかは誰も知らない。今、確かに分かることはオレは1人じゃないということだ。気が付くとオレとこの子は、知らない道をただまっすぐ蒸になりかけた町と一緒に歩いている。決められた道なんてありはしない。オレ達は光を嫌う、楽園なんてありはしない、あるのは暗の世界だ。オレ達2人が光に出ることはあるのだろうか？そんな事は誰も知るわけもなかった。だけど、青くて澄んだ空は美しいということは、オレ達2人は分かっている。オレ達2人はこの都会で本当に青くて澄んだ空に出会うことができるのだろうか。今はまだ…。

今はまだ光の世界へは行けないけど、この2人が光の中に溶けていく時がいつかは来るだろう・・・・

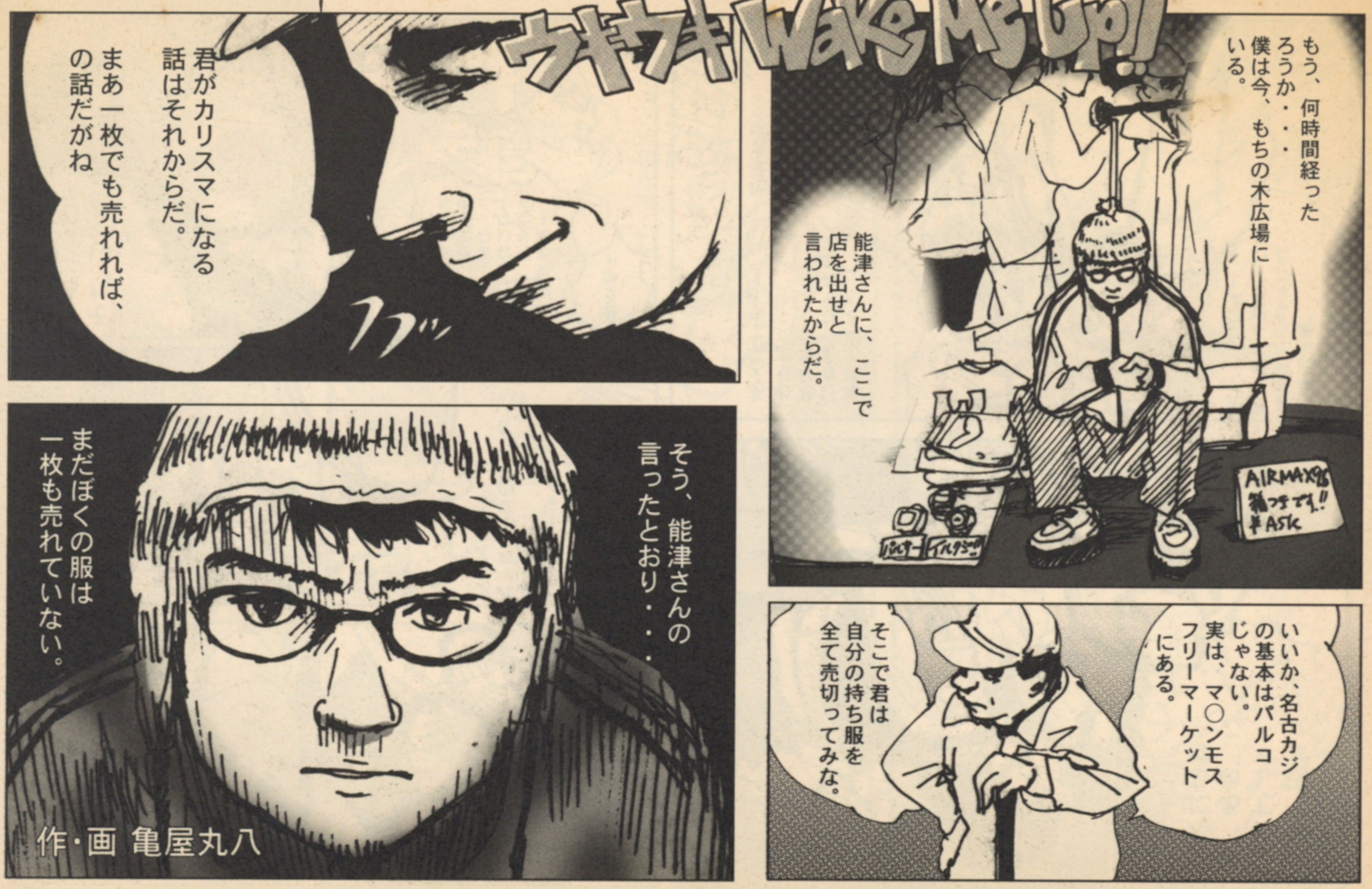
END



犯罪都市名古屋のファッション業界の裏側を暴く！

多重人格流し ノリト N-BOYS DOCUMENT

矢場町人情秘話 ウキウキWake Me Up!!




作・画 亀屋丸八

第5話「必見！フリマ120%活用術！」

The Story… この帽子にメガネの中村くんはカリスマ店員目指して日々修行中。応援シクヨロ！！

フルCGニュートラ連載！この春これだけは買っとけ！

この作品に対する感想や、メッセージなどのお便りを大募集していまーす！
宛先は〒462-0047 愛知県名古屋市北区金城町3-3-6-105 ルーツ編集部「多重人格流しノリト」係まで。




●この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件とは関係ありません。





多重人格売レ
**N-BOYS DOCUMENT** ノリト

# 僕はフ○インのおしゃれグランプリみたいなのに白黒




# 極小で載ったことがあります。しかも並んで。

vol.6につづく・・・

**予告!!** とうとう話しが進み出した！

NOCTURN / "Def Lady's" at JB'S / 2000.3.31



# OH～!ミツニコミオハナ!!

# Unhh!!!

## 世界は女で回っている！

好評のフリースタイルパロディコーナー！



### roots調査団「チョットオシエテ!!」-人気ランキング-

今回から始まった人気投票ランキング！今回は約300人のアンケート結果を大発表！
次回は好きなバンド部門です。
(LUSH,RADIX,JB'S,LACOVIA,HUCKFINN,UINK,
他各地のショップや通行人調べ)

スキなDJ

**DJ部門--国内**

1 刃頭　HAZU
2 KIYO
3 KRUSH
4 MURO
5 CAUJOON

**DJ部門--海外**

1 PREMIER
2 KID CAPLI
3 PETE ROCK




K「いきなりアンケートを頼んで、みんな真剣に悩んで書いてくれて嬉しかった」
I「1時間くらい悩んで書いた人も…!!　悩み過ぎだて～」
K「いよいよDJ部門の発表！」
I「誰になったんだてぇ～？早よ教えろ」
K「名古屋の音術師、刃の頭と書いて"ハズ"が堂々の第1位！」
I「全国的にも活躍しているだけあって、…俺の思った通りだな～」
K「ホントかて！」
I「そして、2位が"DJ KIYO"!!、東京のDJだけど名古屋での人気もスゴスギ！」
K「幅広く票を集めた"DJ KRUSH"が3位。"流"とか色んなアーティストのコラボで名を轟かせてますねぇ」
I「ストリート全般的に人気のあった"DJ MURO" が4位。カリスマ堀り師として有名」
K「5位は、ミックス・テープ、プロデュース等も忙しい"DJ CAUJOON"」
I「ACMEDIAの大将！ムジナのリリース待ち遠しいがや！」
K「海外はご覧の通りで」
I「解説ナシかよ！」
K「アーティストの名前が正しく書けてなかったのもチラホラあった」
I「知ってそうで意外と名前を知られないのがDJ業？」
K「勝手にランキングやっといて、偉そうに言える立場じゃないけどね」
I「まぁな、あくまでもこれが全てじゃないと？…じゃぁコレは何の為に？」
K「…。」
I「今回は特別番外編、ワーストNO.1 DJは？」
K「DJ MOTO!!!　(DJ 鬼軍曹！) 衝撃です！」
I「コレは大変！知りませんよ…」
K「嫌われてもそれだけ有名な訳で…好きとか嫌い関係なくみんな無視できない程、大きな存在で…」
I「リアル！」
K「でも、もうDJをやらないというコトを聞いたけど…」
I「大スクープ！　最後に、このページはあくまでもパロディページってコトで…バイチャ！」

特別 WORST DJ部門

キライなDJ
DJ:MOTO



なんだバカヤロー！



## テコツの部屋

―どうもどうも。今日は居酒屋「鳥かつ」で隣のおじさんに話を聞いています。飲んでる？
おっちゃん(以下O)「今日はぁ、幸福についてぇ、君たちに教えてあげよう。」
―それはいいから病院で看護婦さんとHした話、もっと聞かせてよ。
O「いやいや。世の中にはぁ、もっともーっと大事な事が…オ○コも大事やけどな。ひゃっひゃっひゃ！」
―わははーエロおやじ！ズルムケ！
O「若い頃はなあ、車乗り回して、ついでに女も乗り回して。ひゃっひゃっひゃ！」
―最っ高に下品！(笑)悪かったんだねー
O「まあなあ。親の金盗んで競馬に使うたり、子供ハラんだ女房を捨てて出てったり、ツレの会社の金、持ち逃げしたりな。」
―馬鹿だねえ…
O「どっかで神さんが見てはんのやろな。業が積み重なって、今じゃあ段ボールの家や。」
―"天網恢恢疎にして漏らさず"だね。悪い事は見られてるもんなんだねー。
O「せやけどなあ、おっちゃんも、たまーには捨てた女房や息子の事考えて、涙がポロポロ出て、止まらんようになる夜があんねん。」
―段ボールん中でそんな事してたんだ？
O「息子が生きとるんなら君くらいの歳や。左手にアザのある…!!」
―!! 僕の左手にも…アザが…
O「顔を会わせられる義理やないと思うてたが…」
―もしやあなたは僕の！
O「君はワシの…」
―おと―――――――さ―――――――ん!!
大将「はい、アスパラの皮巻ねー。」
―「これ、頼んでないです。」
O「まあ、そうゆう偶然もあるわな。」

名言「迷惑かけるなって？迷惑かけずに不良やってられるか！」

女体の水揚げ量第1位

単身赴任

# 隔月実話

ストリートでデモ！<今デモが流行っている!?>

**すべての愚かな大人ども！歪んで狂った現代社会**

## <子供の教育はテメーでやれ>　なさけない

## 秘密倶楽部！

黙

★只今、ニコチャン大王募集中
★ドドンパの出し方、この前の続編
★あのお方が住んでいる沼

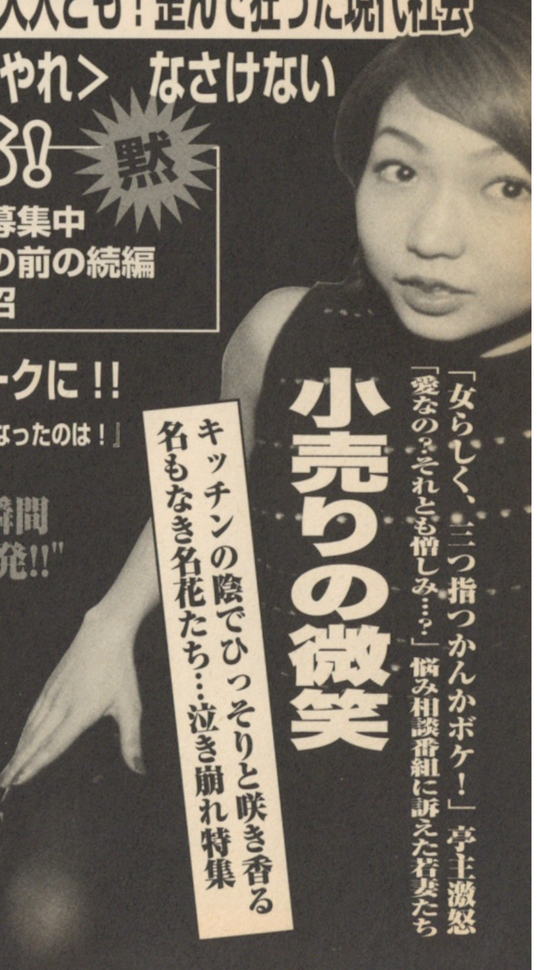
**検証** 視聴者の怒りもピークに!!

『いつからだ！いい場面で絶対CM入るようになったのは！』
待ちきれずにストレス爆発寸前!!

カメラが捕らえた徹底的瞬間
"ネギの盗みの手口、30連発!!"

ご当地ナマGAL
桃尻女はミスコン嵐！
怒りの抗議
ミスコンは男女差別だわ！
(市内　主婦45才)

★3分クッキングマン
～ヒット商品～
『天むす、モー娘』



## 小売りの微笑

「女らしく、三つ指つかんかボケ！」亭主激怒
「愛なの？それとも憎しみ…？」悩み相談番組に訴えた若妻たち

キッチンの陰でひっそりと咲き香る
名もなき名花たち…泣き崩れ特集

# PRESENT FROM roots



❶

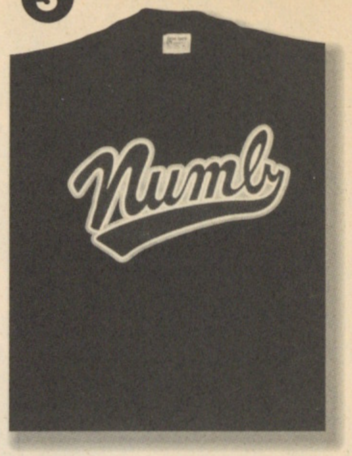
●豊橋のセレクトショップ「ボンネビル」が立ち上げたニューブランド「HEADBRAINS」がまさに起動。コットン素材の2WAY パンツを2名様に!!大胆に外して付けまくれ！<提供:BONNEVILLE/0532-52-1068>



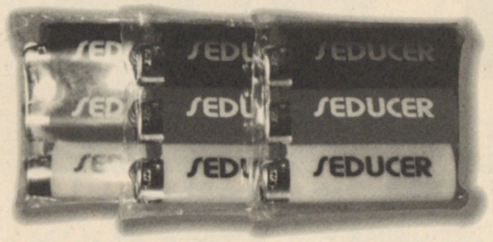

❷

●今やW.C.C.の直系ファッションで決めた坊主どもが、街に溢れてきている様子。そんな期待の「W.C.C. GANG WEAR」からプリントT シャツとDJ 4-SIDEのミックス・テープ「G.T.P THANG」をセットで1名様に！オカマ野郎は指でもくわえてろ！<提供:W.C.C./052-625-0187>

❸



●今回インタビュー取材した「NUMB」のロゴ入りT-シャツを！今頃は全国ツアーで大忙しの模様。これ、オフィシャルだから入手困難!?な筈だと思うけど…。1名様にプレゼント！<提供:IMPAK MUZIK（NUMB )>




❹

●生活上、ライターって意外と必需品。豊橋にあるショップ「NO.3」のブランド「SEDUCER」のオリジナル・ライターを3本セットで3名様に！焼き尽くせ！、BURNING!! くれぐれも火の元には気を付けて！<提供:NO.3/0532-52-7296>

## ルーツアンケート

★希望商品番号に○をつけてね！

1　2　3　4　5

氏名　　性別　　年齢

〒

住所

TEL

1 rootsにやって欲しい企画

2 よく行くスポットは？

3 好きなブランド

4 好きな音楽　ジャンル：　　アーティスト：

フリースペース

●「BOUT RECORDS」からアナログ＆CD＆ミックス・テープを各1名様に！"ミュージック・イズ・ライフ！"あれっ？どこかで聞いた言葉…!?
<提供:BOUT RECORDS/0568-87-6661>

THE AMAZING TRANSPLANT(12")
JACKNIFE LEE/BURSTING OFF THE BACKBEAT(12")
DJ HASEBE feat.Sugar Soul,ZEEBRA(12")
DJ VADIM/It's Obvious:English Breakfast(12")
Om Lounge2 /(LP)
DJ LAZY-K/(MIXTAPE)
Deadbeats/lounging(CD)

❺







現在の当選確立　38％(-19％)～ハガキハテイネイニカキマショウ！！～
松原智春(愛知県)、横山文香(岐阜県)、島崎武史(石川県)、渕脇穣(愛知県)、高田征児(岐阜県)、藤原久也(大阪市)、鈴木泰彦(愛知県)、安部さつき(大阪市)、桑原将嗣(東京都)他。

←★官製ハガキにこのアンケート用紙を張り付けてroots編集部まで送って下さい！
〒462-0047愛知県名古屋市北区金城町3-3-6-105　roots「 Vol.05プレゼント」係まで、当選者は次号発表します！すべての締め切りが2000年6/10当日消印有効。





# Brand Seminar

ブランド・デザイナーとして常にクリエイトする立場からの様々なエピソード。ストリートから支持を得ているその魅力とは一体何だろう？そのブランドが秘めているメッセージというべき、本人が語るその裏側に直撃インタビュー！

## SQUARE

企画&デザイナー/ ONIさん、DA13UKEさん



(ガウ&イビ)

**SURPASS取扱いショップ**

ERRANT/0577-37-2060（岐阜）
K.M.F/058-267-0511（岐阜）
NO.3/0532-52-7296（豊橋）
BIRDOG/0564-23-0276（岡崎）
CLAMP DOWN/095-843-7842（長崎）
AFTER CLAP/086-624-2077（徳島）
HI-DEE-HO/0359-25-5857（沼津）
FRAT ROOM/092-724-6540（福岡）
CASPER/093-531-0709（福岡）
UNDER GROUND ATTRACTION/06-6977-3824（大阪）
CORD BLUE/0770-21-0215（福井）
PLANHCA/0859-23-2623（鳥取）
PROGRAMME/086-221-5960（岡山）

★ハードコア・キッズはもとより占領下、今や幅広くストリート ブランドとして名を轟かせている「SQUARE」。本拠地、名古屋は矢場町ウキウキ通り…そこから全国各地に植民地を増やしつつ、その影響力は驚くほどに。他のブランドと一線を画しているその戦略を探るべく本部"NOSEDIRT"に潜り込んだ…

——ブランドがスタートしたのはいつ頃ですか？

ONI「'98年の2月ぐらいだったかなぁ、この店(NOSEDIRT)が'97年の8月にオープンしたので、オリジナルブランドを始めようということで「SQUARE」ができました」

——「SQUARE」は今や爆発的人気を誇っていますが、その反面での苦労話しなどはありますか？

ONI「好きな釣りに行けない程、忙しくなった！昔はいつも琵琶湖だったのに(笑)だけど、SQUAREを着てくれる人を見ると嬉しいね」

DA13UKE「頭がイタイ～！(笑)もっとガーデニングしたい!?」

ONI「でも2年以上かけて、一生懸命やってきて今になったわけだから…、最初は在庫が余ったり当然いろいろ大変だったわけで…」

——デザイン的にはどっちが？？

DA13UKE 「あんまり、打ち合わせってないよね？連絡がない！」(笑)

ONI「出来上がってから、こういうのあるよ！(笑)って」

ONI「大体、僕がこういう感じでって企画して、あとはダイチャンにデザインしてもらってます」

DA13UKE「そういう部分はONIの方が柔らかいもんで、それぞれで…」

ONI「あと他には"SQUARE SPORTS"という別ラインにも力を入れています。名の通りスポーツ物でラフな感じで…今後もいっぱい、新作が出ます！」

DA13UKE「そうなの？」(笑)

——テーマ「中心」 生活の中心は？

ONI「犬中心！飯食いに行くのもどこでも、コイツの事考えて行かないかん(笑)」

DA13UKE「間違いない！」

——そんな愛犬の2匹がジーンズを引っ張り合うロゴマークの"SQUARE デニム"も間もなくリリース予定ですよね？

ONI「そう、"スクエア・デニム"。馬じゃぁ破れるから(笑)」

DA13UKE「そういえば、イビが紐をかじっとって、ウンコしたら紐が!!(笑) なんかソワソワしとるもんで見たらケツの穴から紐が出とって…抜いたった(笑)!!!

——では最後にズバリ、コンセプトを

ONI「アンダーグラウンドなシーンをサポートする。でも僕が逆にサポートしてもらっているという…。バンド関係やハードコア好きのお客さんが多いけど、スケーターもサポートしていたり、イベント"MURDER THEY FALL"をOZと企画したり、その他にも幅広くアンダーグラウンド・サポートしています。あと今度からK-1選手の"富平辰文"をサポートすることが決まりました」

Square© SPORTS

# Awake culture

## movie イグジステンズ

『裸のランチ』でバロウズのカルトな小説を映画化したり、『クラッシュ』で自動車事故でエクスタシーを得る人たちを描いてみたりと、いつも斬新で独特な映像世界をみせてくれるデビッド・クローネンバーグ。そして今回彼が導いてくれるのは、現実と超現実の垣根を揺るがす究極のヴァーチャル・リアリティ・ゲームの世界。

舞台は近未来。ゲームは"PS2"で大騒ぎしている現代から格段に進歩して、脊髄に穴を開けてプレイするヴァーチャル・リアリティ・ゲームが一般的になっている。業界が注目するアンテナ社の新作ゲーム"イグジステンズ"の発表会で突然、発砲事件が起こる。たまたまそこに居合わせた見習い社員のパイクルは、命を狙われたゲーム・デザイナーのゲラーと一緒に逃げることになり、事件に巻き込まれる。ゲームなのか現実なのか、観ているうちに不思議な"イグジステンズ"の世界に翻弄され引き込まれていく。魚の骨で出来た拳銃から、脊髄に開けた穴(バイオポート)やコントローラー(ゲームポッド)、それをつなぐコードまでいちいちグロいクローネンバーグらしさにニヤリ。バイオポートにコードを差し込む時の妙なエロさにまたニヤリ。「ポーズ」と叫ぶとゲームが中断、条件をクリアーしないと先に進めず、おまけに強制イベントまでついていて、ゲーマーが笑えるお楽しみも満載。あっと驚くラストにもやられた!!

（文 / 尾鍋 英里子）



監督・脚本■デビッド・クローネンバーグ
出演■ジェニファー・ジェイソン・リー／ジュード・ロウ／イアン・ホルム
●4月29日（土）～●ピカデリー2ほか

## Book "B.I.T." South Side Promotion

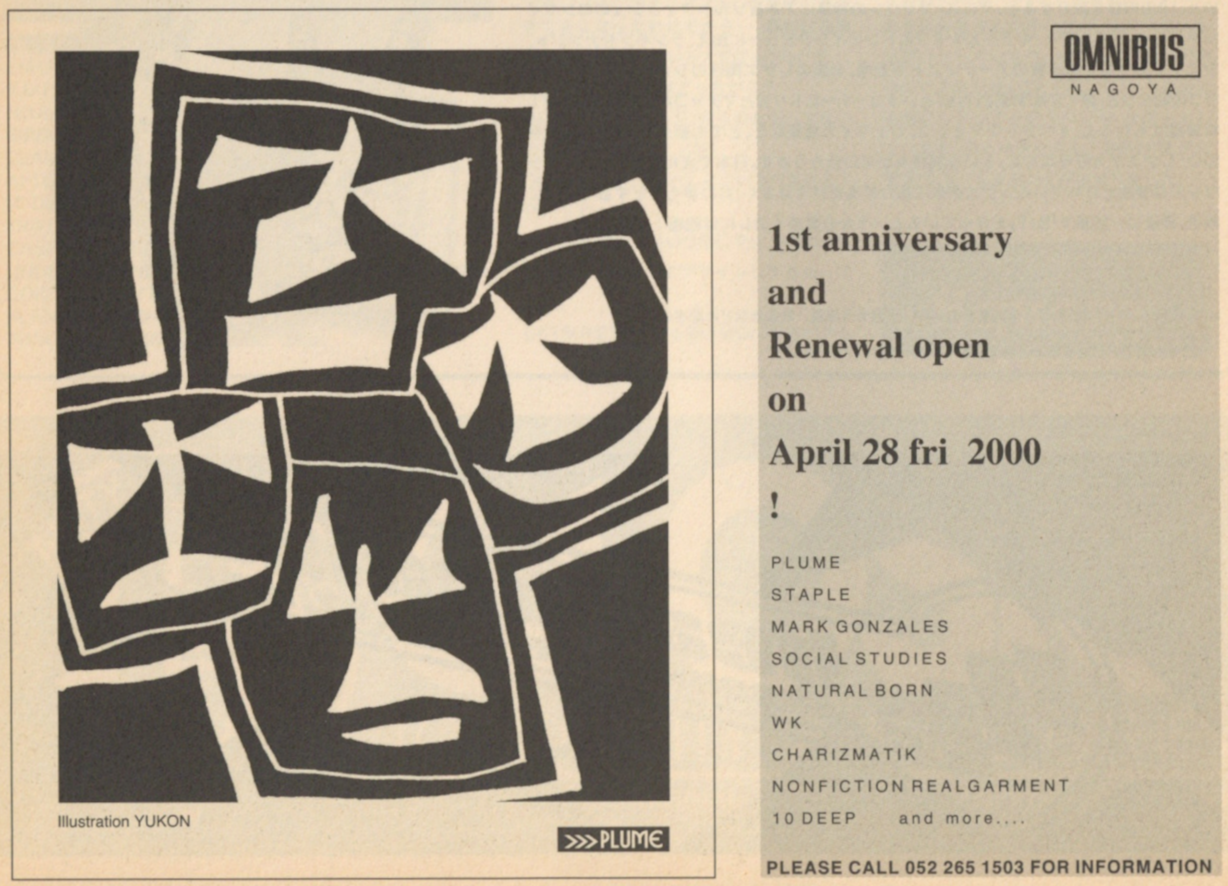
レゲエファンなら知らない筈がないでしょ、インディペンデント・レゲエ誌の『B.I.T.』。レゲエミュージックの核心に迫る内容で、日本やジャマイカのレゲエ情報が見事に詰まっている。VOL.18の内容を紹介すると、デニス・ブラウンの特集にアキ&ソルトフィッシュのロングインタビュー、バウンティ・キラーとケイブルトンのインタビューに加え、ランキンやナンジャ、シスターカヤなど他多数のアーティストが登場。全国のレゲエ関係のショップや、バー&クラブの紹介など、果てには"対談21世紀"というコーナーにトリガとマチャコが名古屋弁を炸裂！音情報はもちろん、イベントやショップ、ジャマイカ情報など、とても細かくて親切。作り手側の「レゲエが大好きなんだ」という気持ちがモロ伝わります。日本でまだまだアンダーグラウンドな音楽とされているレゲエを単に紹介するだけではなく、共に歩もうとする「B.I.T.」に尊敬。最後に…姉妹で「B.I.T」を作っているというから驚き！コレには脱帽！

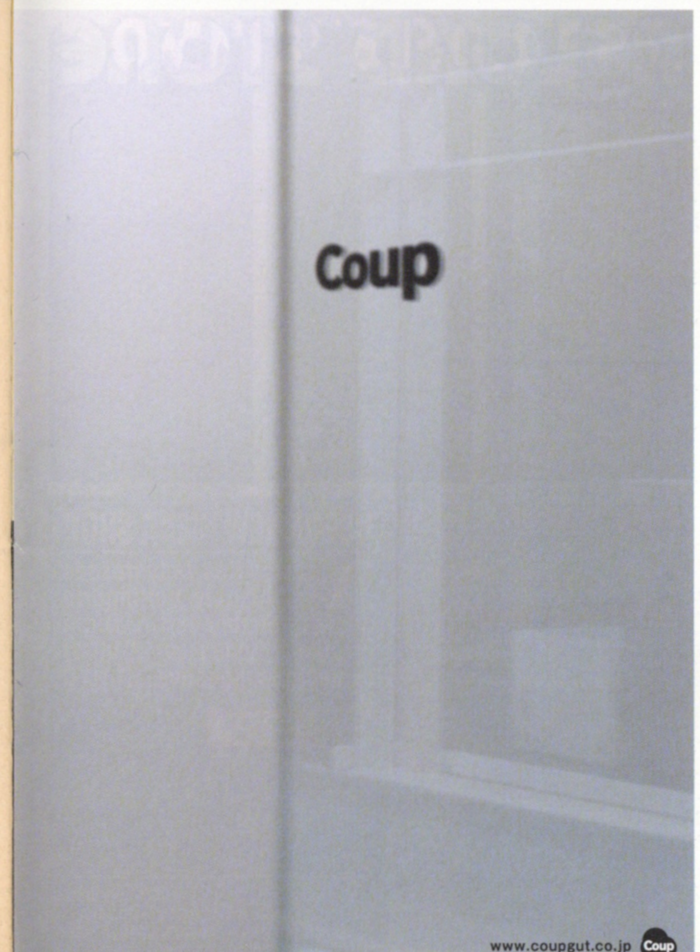


★「B.I.T.」—毎月10日発行、全国各地のレコード屋や洋服屋、飲食店などに配布中。
探してみてくれよ！
配布希望店、希望者はB.I.T編集部まで（FAX:0877-62-3612)


Behind
VANITY
Mackdaddy
swagger
CLEVER CRIME
NEKST*level
301 MORI-DIA HEIGHTS 3-31-8 SAKAE NAKA-KU NAGOYA JPN 0522610370


OHTG
Oh! the guilt™ clothing
information / FRONT by T.F.L 052-971-2262 park LiFE 058-267-6040


OMNIBUS
NAGOYA
1st anniversary
and
Renewal open
on
April 28 fri 2000
!
PLUME
STAPLE
MARK GONZALES
SOCIAL STUDIES
NATURAL BORN
WK
CHARIZMATIK
NONFICTION REALGARMENT
10 DEEP and more....
PLEASE CALL 052 265 1503 FOR INFORMATION
Illustration YUKON
>>>PLUME


Coup
www.coupgut.co.jp


PRODUCED BY AT FIRST CALL #0532528801



# WHERE SHOPPING?

## K.M.F



——いつもお店はどんな雰囲気？
「楽しい遊び場！」
——店内のBGMは？
「オールジャンル、何でもかかります！」
——お店を自己流に例えるなら？
「仕事場!?」
——お店の見せ場を言うならば？
「新しくできたCDラック！」
——"中心"と聞いて何を考えますか？
「!?」
——スタッフさんの出没スポットは？
「馬がいればどこでも！」
——今シーズン一押しアイテムは？
「WHOEVERのデニムシャツ、13800円です」
——耳より情報を教えて下さい
「2000年、6月4日にG-GROOVEで
イベントやります！」



IKE さん

岐阜市金宝町2-8
MELESTONビルB1 A5
☎058-267-0511
OPEN:12時〜19時 / 水曜定休

**主な取り扱いブランド**
MACK DADDY,WHOEVER,EMPIRE,ALL AROUND,SURPASS,LIFERS

**最近の売れ筋ランキング**
1.SURPASSのTシャツ ¥5,800
2.WORDのTシャツ ¥5,800
3.NEXT LEVELのTシャツ ¥5,800

## OMNIBUS P.G.DEPT.



——いつもお店はどんな雰囲気？
「いい感じ!?」
——店内のBGMは？
「レアグルーブ、アブストラクト」
——お店を自己流に例えるなら？
「NY. LA.のアンダーグラウンド系」
——お店の見せ場を言うならば？
「…笑顔!?」(笑)
——"中心"と聞いて何を考えますか？
「マグマ…!?」
——スタッフさんの出没スポットは？
「異人館」
——今シーズン一押しアイテムは？
「PLUME のウォークマンジャケット、
17800円です」
——耳より情報を教えて下さい
「４月28日にリニューアルオープンします！
商品もぞくぞく入荷します。」



キョウコさん

名古屋市中区栄4-16-27
フジサカエビル4F
☎052-265-1503
OPEN:12時〜20時 / 水曜定休

**主な取り扱いブランド**
PLUME,STAPLE,SOCIAL STUDIES,10DEEP,CHARIZMATIK

**最近の売れ筋ランキング**
1.PLUMEのジップアップパーカー ¥13,800
2.SOCIAL STUDIESのTシャツ ¥4,800
3.STAPLEのTシャツ ¥4,800

## W.C.C. NAGOYA STREET LOW RIDER



——いつもお店はどんな雰囲気？
「わりと静かな感じです」
——店内のBGMは？
「GEHTTO MUSIC!!」
——お店を自己流に例えるなら？
「GEHTTO GANG STYLE !」
——お店の見せ場を言うならば？
「音のプロ、服のプロ、車のプロ…
日本でW.C.C.だけです」
——"中心"と聞いて何を考えますか？
「中心と言えばナゴヤ！」
——スタッフさんの出没スポットは？
「CLUB CLICK、CLUB JB'S」
——今シーズン一押しアイテムは？
「W.C.C.GANG WEAR 全て」
——耳より情報を教えて下さい
「毎月第2土曜日にCLUB JB'Sで
イベントをやっています！」



DJ 360(Three Sixty)さん

名古屋市緑区鳴海町母呂後90
☎052-625-0187
OPEN:13時〜21時
水曜定休

**主な取り扱いブランド**
W.C.C.GANG WEAR,WEST WEAR,SOUTH CONNECTION,DICKIESなど

**最近の売れ筋ランキング**
1.W.C.C.GANG WEAR ¥4,900〜
2.GOLDアクセサリー類 ¥4,700〜
3.サングラス ¥2,500〜


01


02


03


04


05


06


07



08


09


10

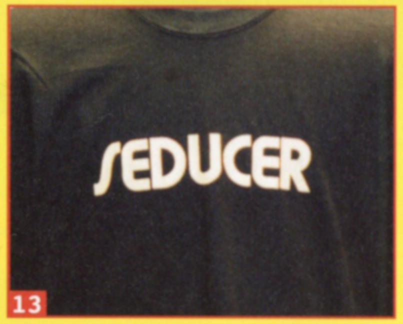
01 GOLD TOP/10Kゴールド、華麗な迫力に圧巻■￥52,000　(W.C.C./052-625-0187)
02 ピンヒール/他にもレディスアイテム、シスター系あり■￥12,000　(W.C.C./052-625-0187)
03 左、NIKE AIRMAX DELUXE, AIRRIFT/AIRRIFTはロンドン限定カラー■左、￥29,800 、￥24,800　(PEDESTRIAN/052-264-0168)
04 PLUMEのトラックパンツ/全3色カラーリング、好配色■￥11,800　(OMNIBUS P.G.DEPT./052-265-1503)
05 PLUME リバースウィーヴクルー/オリジナルブランド、こだわりのディテール■￥11,800　(OMNIBUS P.G.DEPT./052-265-1503)
06 CLOSICのTシャツ/デザインは2パターン、各4色ずつ展開■￥5,800　(EAST OF BRIDGE/052-251-5661)
07 PRIME SUSPECT チョーカーネックレス/限定"泣き＆笑い"■￥19,800(シルバー)￥29,800(ゴールド)(COMEDY&TRAGEDY/052-262-1711)
08 PRIME SUSPECTのTシャツ/自然との調和がテーマ■￥5,800 (COMEDY&TRAGEDY/052-262-1711)
09 ITの長袖T シャツ/オリジナルブランドのロンT、祝OPEN!!■￥4,800 (SMALL PACKAGE/052-264-0131)
10 SNAIL'S SNOREのMIL JAKET/ミリタリーテイストのジャケット■￥19,800 (LOFTY LOUNGE/052-242-5935)



Critical Item


11


12



13


14


15



16


17


18


19

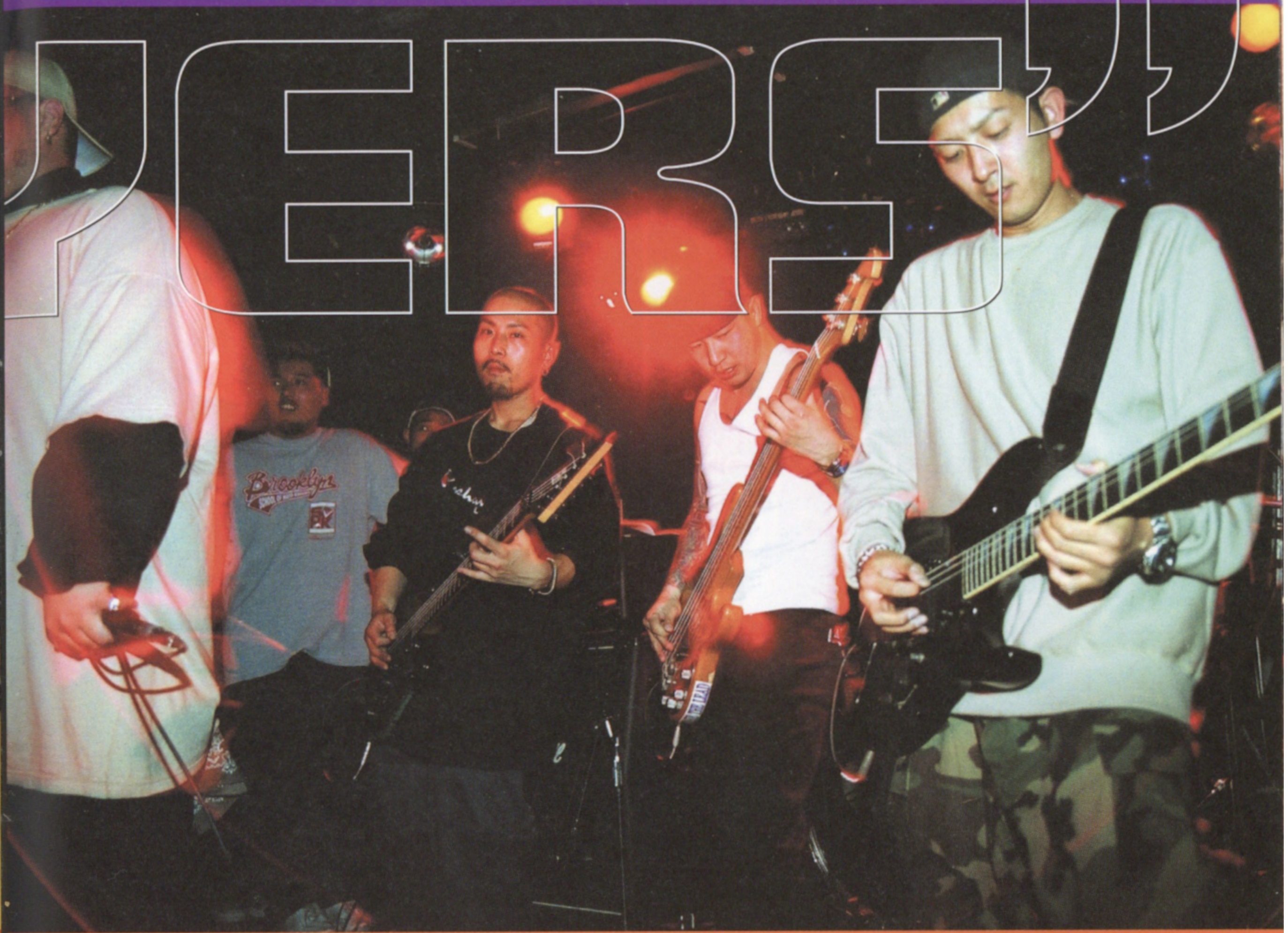


20

11 ALL AROUND　スウェット・セットアップ/グレーとネイビーあり、上下でどうぞ■上下ともに、￥16,800　(BEHIND VANITY/052-261-0373)
12 SURPASSのマイクロドット・シャツ/名通り細かい点模様…そう水玉模様■￥11,800 (AT FIRST/0532-52-8801)
13 SEDUCERのTシャツ/オリジナルブランドのロゴT、サイズはL,XLあり■￥5,800 (NO.3/0532-52-7296)
14 HEAD BRAINSの半袖スウェット/好配色の2色展開■￥8,800(BONNEVILLE/0532-52-1068)
15 PHIGGIOのペインターシャツ/ワンウォッシュで着心地良し。■￥価格未定　(BIRDOG/0564-23-0276)
16 NO CAREのVOORHEES/ベースボールシャツ。肩から袖の取り外しが可。汚職POLICEは不可。■￥17,800　(NO CARE/052-261-6288)
17 MACK DADDYのリバーシブルTシャツ/こんなTシャツ待っていた■￥7,800　(K.M.F/058-267-0511)
18 OH! THE GUILT からEYE WEAR/2パターンのサングラスをリリース。■各￥9,800　(FRONT by T.F.L/052-971-2262)
19 古着T-シャツ/古着ならではのグッドプリント、七分袖で春先に○。■￥2400～(R's STORE/052-265-1620)
20 SQUAREのTシャツ/3パターンのデザイン-"モザイク","ASPECT","ステルス"登場。■￥5,800　(NOSEDIRT/052-252-5239)

# “PLAYERS”





....SNAP-005..roots-players version >>>

# PAINT IT BLACK!



“PLAYERZ...#01
クラブやライヴハウスなどで、みんなが自然に楽しく過ごせるのも、お目当てのプレイヤーを見るために遊びに出かけるのも、そこに彼らの存在なしでは何にも始まらない。今回は「PLAYER」に絞りピントを合わせてスタート！”





SHOULD I STAY OR SHOULD I GO?




"HELLO!!" WE GOT THE MUSIC CUTTIN' THROUGH ME TALKIN' CONTROL OF MY SOUL!!






PLAYERZ MIX >>..D.J..RAPPER...VOCAL..GUITAR..DRUMS...SINGER..SELECTER..MC...TURNTABLIST'S...



# NEXT ISSUE

## 次号はVOL.06-07合併号!!祝・1周年!!




OUTRO

鶴舞の高架下「RADIX」レゲエをはじめヒップホップなどの良質なクラブ・ミュージクを提供し続けてきた大型クラブが5月6日をもって閉店となりました。遊び場が1つでも無くなると言うのはとても切なく哀しいものです。ラディックスのみなさん、今まで本当にお疲れ様でした。

DEAD LINE JUKE BOXX!!
シメキリ時ニキキマクッタ応援歌タチ！支エテクレテアリガトサン！

★Jamelia Feat.BEENIE MAN/MONEY★PUSHIM/Say Greetings!★RENAISSANCE MIX TAPE VOL.2★M.O.S.A.D/FABULOS★MIGHTY CROWN/LIFE STYLE-MIX TAPE★BAD BRAINS/ i against i★JUMBO MAATCH/GUESS WHAT? 刃頭 MIX feat. TOKONA X★THE POGUES/If I Should Fall From Grace With God★椎名林檎/勝訴ストリップ★DEL the funky homosapien/BOTH SIDES OF THE BRAIN★CYPRESS HILL/SKULL&BONES★JANET LEE DAVIS/OHH BABY BABY(BOGLE MIX)★ACO/Black Maybe★WINSOME/TONIGHT IS THE NIGHT★aico/傷跡★GHOST/BODYGUARD

## Back Nunmer Subscribe roots-magazine




vol.01




vol.02




vol.03




vol.04

★バックナンバーアリマス★
～各地のみなさんのリクエストに応えて～

●バックナンバーを希望の方は
■本の代金-定価300円(税込)に、送料(1冊-180円、2冊-280円、3冊-420円、4冊-580円)を添えて、希望の号数&冊数を明記の上、(もちろん自分の住所&電話&名前も！)必ず現金書留にて下記までお送り下さい。こちらに到着次第、発送いたします。
■宛先--〒462-0047 名古屋市北区金城町3-3-6-105
ルーツ・マガジン バックナンバー係 ☎052-916-8869
■尚、問い合わせは承りますが、電話での通販は行いませんので必ず現金書留で送って下さい！
■例えば、VOL.01～04まで1冊づつ購入の場合
定価300円(税込)×4冊+580円(送料)=1780円
※立ち読みや回し読みをしないで、購入してゆっくり読んで下さい。

## roots standing shop

roots magazine 販売店リスト | vol.05

全国各店 TOWER RECORDS / HMV / START TODAY

名古屋
ACT.NATURALLY
ALASKA RECORDS
A STORE ROBOT
ANSWER
BEHIND VANITY
BONNIE MOON
PRO SHOP BELLS
COMEDY&TRAGEDY
CLUB MYTH
CASETTE STAR
DISC JAM
DOWNSTAIRE
EAST OF BRIDGE
ENBANYA
FRONT by T.F.L
FREAKY
GROOVE本店
GROOVEワンダーシティ
GO WITH THE FLOW
CLUB JB'S
LOFTY LOUNGE
LUSH the underground
LION MUSIC DEN
LEVER AGE
NOSEDIRT
NOCARE
Nexx premier selected
NAKED SKIES
NEO SOULMASTER'S CAFE
MICOWBER
OMUNIBUS P.G.D
PEDESTRIAN
RADIX
R'S STORE
SOULMATE
S.I.H
SILKROAD
SKILLZ
T.F.L
UNCHAIN
UNITED STYLE
W.C.C. Nagoya Street Low Rider
VALENTINE RECORD MART
VILLAGE VANGUARD本店
VILLAGE VANGUARD生活創庫店
VILLAGE VANGUARD Bay City店
SHAFT
WORKAHOLIC
MELTING POT
CRHYME
LA COVIA
MUSIC HOUSE
SMALL PACKAGE
ONION FIELD
QUICKSAND

愛知県
VILLAGE VANGUARD ICHIMIYA
BOUT RECORDS
アオキ書店
AQUA VIT
GOLD MANIA
MAMA

岐阜
BLEASE
CLUB MYTH
ENJOY
K.M.F
MOCAMBO
PARK LIFE
PEPS
ROOKIE
S&S
OMUNIBUS
新星堂（アピオ店）
VILLAGE VANGUARD Bro.店
VILLAGE VANGUARD VOL.1店
ERRANT
WITH
COCONUT CAFE

豊橋
AT FIRST
BONNEVILLE
NU
NUMBER 3
ON THE HILL RECORDS

岡崎
BIRDOG
VILLAGE VANGUARD岡崎店
OUTLETSTORE

福岡
CASPER

北海道
SLASH CITY RECORDS

東京
HEIGHT
UP STATE
ALL MAN
TIGER HOLE
NAT RECORDS

大阪
NAT RECORDS
TIME BOMB

京都
VILLAGE VANGUARD OPA店

徳島
RASH
名盤堂駅前店

山梨県
INTERNAL